

years

▲ 未来につなぐ ▲▲

特集

# 小田原市制80周年

目次	P.02-03 > 小田原物語	P.04-05 > 今昔物語「小田原蒲鉾の伝統を未来へつなぐ」 他	P.06-11 > ふるさと大使からメッセージ 他
	P.12 > ミナカ小田原／世界が憧れるまち“小田原”	別冊 おだわらいふ (P.01-08)	

Twitter  
@Odawara\_City (市政情報)  
@odawara\_promo (都市セールス)

Facebook  
小田原市 (市政情報)  
小田原シティプロモーション

Instagram  
@odawalab

LINE  
@odawaracity



◀ SNS一覧

WEBID P08406

# 小田原物語

小田原市誕生から80年。これまで数えきれない多くの人がかかわり、数えきれない多くの出来事が今の小田原市を作り上げてきました。皆さんと歩んできた、かけがえのない「小田原」の物語。ほんの少しだけ振り返ります。

## 1940 ▶ 小田原市制施行

小田原町、足柄町、大窪村、早川村、酒匂村の一部が合併。12月20日、小田原市が誕生した。



◀市制施行を祝う幼稚園児の鼓笛隊



▲市制記念事業の演芸会も行われた

## 1948 ▶ 下府中村が小田原市と合併

## 1949 ▶ 小田原競輪が始まる

## 1950 ▶ 小田原こども文化博覧会開催

小田原城址公園にこども遊園地・動物園が開園。



◀平和の使者としてタイから呼ばれたゾウのウメ子

## ▶ 桜井村が小田原市と合併

## 1954 ▶ 豊川村、酒匂町、国府津町、上府中村、下曾我村、片浦村が小田原市と合併

## 1955 ▶ 郷土文化館、城山庭球場、城山陸上競技場が完成



▲第10回国民体育大会と同時に、マスゲーム大会が開催された。城山陸上競技場では、入場行進が行われた。



## 1956 ▶ 曾我村の一部が小田原市と合併

## 1958 ▶ 市立病院開業



▲建設中の市立病院

## 1960 ▶ 小田原城天守閣が完成

契機となったのは市民の運動。市民からの寄附も多くあった。



▲建設中の天守閣



▲現在の天守閣

## 1962 ▶ 小田原市連合自治会が組織される

1965年に小田原市自治会総連合に名称を改称。

自治会総連合が設立された時代と現在を比較すると、人々の生活や社会情勢は大きく変化してきています。自治会総連合は「住みよいまちは自治会から」をスローガンに、今後も行政と連携を図りながら、誰もが明るく暮らしやすい安全安心なまちづくりの推進に向けた取り組みを、一層強化していきます。

小田原市自治会総連合  
会長 木村秀昭さん



「グラウンドは自分たちの手で」と、自発的な体育関係者の勤労奉仕によって建設が進められた城山陸上競技場。その後、国際大会も含めさまざまな大会が開催され、改修されてきた。2019年には世界的なラグビーの強豪、オーストラリア代表チーム「ワラビーズ」のキャンプが実施された。



▶小田原市民会館開館

市民会館ができたことで、市で本格的な演劇ができるようになりました。市民劇団として、その理想を追い求め、それを実践し、市の後押しもあり、地域への文化貢献をしてきました。これからも、さらなる貢献をしていきたいです。

小田原市民劇団こゆるぎ座代表  
関口秀夫さん



1968

▶魚市場操業開始

1972年に公設水産地方卸売市場と改称。

1969

▶高田浄水場操業開始

1970

▶御幸の浜プール オープン

1971

▶橘町が小田原市と合併

現在の小田原市の姿になる。

1976

▶現市役所庁舎完成

▶小田原駅東口広場と地下街完成



▲当時の小田原駅東口広場

1980

▶中央公民館(現生涯学習センターけやき)完成

1982

▶いこいの森 オープン

1988

▶尊徳記念館、保健センター完成

1990

▶「ときめき小田原夢まつり」開催 梅丸誕生  
小田原球場完成



1994

▶かもめ図書館(現中央図書館) オープン

1995

▶小田原フラワーガーデン オープン

▶人口が20万人を突破

1996

▶川東タウンセンターマロニエ オープン

1997

▶小田原アリーナ、  
小田原テニスガーデン オープン

翌年の「第53回国民体育大会」でバスケットボールの会場になった小田原アリーナ



「第53回国民体育大会」では、小田原市でバスケットボール、ソフトテニス、ソフトボールの3競技が開催され、施設の整備と合わせ、市民のスポーツへの関心が大いに盛り上がりました。これからも「する」「みる」「支える」の3つの視点からスポーツで小田原を盛り上げます。

小田原市体育協会会長 江島紘さん



2000

▶小田原こどもの森公園わんぱくらんど  
オープン

2003

▶小田原駅東西自由連絡通路  
アークロード開通

市民の長年の夢、駅東西の行き来が可能に。



アークロード▶

2005

▶城北タウンセンターいずみ オープン

2007

▶橘タウンセンターこゆるぎ オープン

2014

▶小田原地下街ハルネ小田原 オープン

2015

▶おだわら市民交流センターUMECO オープン

2016

▶小田原城天守閣 リニューアルオープン

子どもの頃からごく普通の身近な存在としてあったお城。天守閣リニューアルに携わり、その存在が小田原、日本、さらに世界的にとっても特別な存在だったということに気づかされました。天守閣の業務では、多くの市民の皆さんに関わってもらい、その感動を分かち合えたことが私の一番の誇りです。今後も城を持つ小田原が、愛され、日本の文化の誇りの象徴としてあり続けてくれることを願っています。

(株)せりざわたけし工務店  
棟梁 芹澤毅さん



2019

▶漁港の駅TOTOCO小田原 オープン

2020

▶小田原駅東口図書館 オープン

物語をもう少し詳しく知りたい皆さんへ 小田原市制80周年記念事業パネル展 開催中

パネル展では、各時代をより詳しく解説。「あの時、小田原はどんなだったのだろう」「自分の学生時代は……」。あなたの記憶の中の小田原をよみがえらせてみませんか。

【期間】令和3年1月4日(月)まで

【場所】小田原地下街「ハルネ小田原」ハルネギャラリー

# 今昔物語 「小田原蒲鉾の伝統を未来へつなぐ」

小田原の名産品「蒲鉾<sup>かまぼこ</sup>」。今から230年以上前、小田原はたくさんの魚が取れ、東海道の宿場町としてもにぎわい、旅人や職人、料理人の出入りも多かったことから、蒲鉾作りの技が伝わったとされています。そして今も、その伝統を未来に継承するため、製造方法にこだわり、新たな個性の価値づけを重ねる職人の姿があります。

## 「蒲鉾屋なんて誰でもできる」

小田原蒲鉾の特徴は何ですか。

原料にグチを使用し、扇の字形の山高の形、そして板づけにして蒸す製法が特徴です。関西の主流は焼きで、蒸すのは関東式です。「小田原蒲鉾十か条」というものがあり、品質の維持や技術の継承を、みんなで守っているという思いでやっています。(杉兼)

もともとは、相模湾で漁獲していた魚が原料でしたが、今は取れないものも多くあります。魚種や配合する調味料の調合、タイミングなどは店ごとに違います。小田原蒲鉾のよさを生かしながら、いかに続けていくかが重要です。(土岩)

それぞれの店で守り続けたいことはあると思います。中でも「食感」は、店の個性を決める重要なポイントで、小田原蒲鉾の特徴であるアシ(弾力)の強さは、継承していかなければならないと考えています。(鈴松)

継承というところでは、若い世代との交流を深める「十日会」も独特な文化のひとつです。先々代の時代から続くこの会では、毎月10日にみんなで集まって、業界の話しながらご飯を食べたり、手づけ<sup>※</sup>を学んだり、50年以上続く、これもある種の伝統でもあります。(杉兼)

※手づけ：機械ではなく、すべての工程を昔ながらの手作業で製造すること。

印象に残っている先代の言葉はありますか。



(株)鈴松蒲鉾店 増井さん

「蒲鉾屋なんて誰でもできる」。これは、今も印象に残る先代の言葉です。理系の義父らしいこの言葉には、しっかりとした製造工程、技術を身につけていけば、その味を受け継いでいけるという思いが込められています。逆に言えば、着実にやっていかないといけない、という身が引き締まる言葉でもあります。(鈴松)

おじさんの背中を見ながらなんとかここまでやってきました。主原料の配合は、理由がないと教えてくれないような、職人かたぎなところもありましたが、だからこそ、目で見て覚えて、自分がやっていかなきゃ、というモチベーションにもなりました。(杉兼)



(株)杉兼商店 杉山さん



(株)土岩商店 土屋さん

## 新しい価値～若い世代にも選ばれるために～

小田原蒲鉾の将来についての考えはありますか。



(株)籠清 石黒さん

今の購買層の中心は、60、70歳代。昔から練り物を食べていて、練り物になじみが多かった世代です。当時に比べて、今は食べるものがたくさんあります。原材料費の高騰もあり、商売の面では難しいと感じる部分もあります。(籠清)

確かに、これまで蒲鉾を食べていなかった若い世代が60歳代になって急に食べるようになるのか、というような蒲鉾屋としての危機感があります。若い世代は、Instagramなど見た目重視の“映える”ものを好む。こうした時代の変化に対応する事例で、鈴廣さんが発売した、ドラゴンクエストの「キャラかま」は、発売日に100人以上の列ができるなど、大きな反響があったそうです。見た目の要素をうまく取り入れるような、コラボレーションも必要だと感じています。(鈴松)

本店には、ありがたいことに昔から通ってくださるかたが多いです。蒲鉾をより身近なものにするために、ECサイトの活用などもひとつの案と考えています。(土岩)

若い人にも着目してほしいのは、かまぼこの栄養素の部分。小田原蒲鉾は水のばし<sup>※</sup>の工程が独特で、他の地域に比べて、必須アミノ酸の含有量が多いんです。低脂質高たんぱくなので、ダイエットにも美肌づくりにもおすすめです。(杉兼)

塩分などマイナス要素を気にする人もいますが、医学と栄養学の面は異なる解釈もあります。高血圧の人は蒲鉾を敬遠しがちですが、食べ過ぎなければ体にもいい。息子は筋トレが趣味で、“ちくわでたんぱく質を摂取しているのは自分だけ”と自負しているくらいです(笑)。(鈴松)

※水のばし：すり身に水分を加えていく作業。

蒲鉾屋を続けてきて、よかったと思うことは何ですか。

やっぱりお客さんの“おいしい”の一言。20歳代の若者が「このさつま揚げが一番うまいんだよ」って買いに来てくれたときは、また頑張ろうって気持ちになります。注文を受けてから揚げたてを提供する、食べ歩きも楽しめる店を出したのも、やっぱりその一番うまい瞬間を手軽にみんなに食べてほしかったからです。(杉清)



(有)杉清商店 杉山さん

毎年この味を楽しみにしている人がいます。伝統の味をこれからも守っていきたい、とメンバーは口をそろえて言っていたことが印象的でした。伝統をつないで、新しい価値づけを日々重ねて、未来への道は続いていきます。



## 豊かな自然を次世代に伝えていくために



### 小田原の豊かな自然

森・里・川・海。この「豊かな自然」は、数ある小田原の魅力の一つです。しかし、何も手入れをしない森が廃れてしまうことがあるように、この自然もただ漠然と残されてきたわけではありません。たくさんの人々の努力があったからこそ、豊かな自然が受け継がれてきました。

小田原にもそうした活動をしている人たちがいます。

### おだわら環境志民ネットワーク

環境団体・企業・個人の連携・協働を支援し、環境との共生に向けた市民活動の活性化を目指す「おだわら環境志民ネットワーク」が、平成28年に設立されました。これまでに、大学と連携した共同研究や、定例的な意見交換会など、さまざまな活動を行っています。

会長である辻村百樹さんに自然を未来へ伝えていくために大切なことは何か、話を聞きました。

移住者から見た

# 私たちの小田原暮らし



ふだん生活していると当たり前で、気がつきにくい小田原の魅力を、移住者3組の暮らしから、それぞれの視点でご紹介します。

その他の  
移住者の  
レポート▶



[オダワラゴ]

移住  
1年め

## トータルバランスが よいまち

長久保ファミリー



静岡方面に通う夫と都内勤務の私が共働きできる中間距離をとって、小田原に決めました。子育てのことも考えて、自然と触れ合えるようなところを探していた私と、仕事を軸にする夫に小田原がぴったりはまったんです。物件探して知った「清閑亭」からの景色は、ずっと眺めていたいお気に入りです。何度も転勤を経験して、都内にも地方にも住みましたが、トータルバランスは小田原が一番だと思います。名産があって、朝市で農家さんとも会えて、都内までのアクセスも住環境もよくて。どこかで誰かに会える距離感も好きです。

徒歩で海まで行けるので、朝のウォーキングで足を水につけるのがほっとできる大切な時間です。夫は帰宅後、城ランを楽しんでいます。

妊娠中も地の野菜や魚など新鮮なものを食べていたらトラブルなく過ごせたので、子どもにも地や旬の添加物のないものを食べてもらいたいです。あとは、海も山も駆け回って、五感を使って自然の中でたくさん学んでくれるとうれしいです。(妻)



▲地場で取れた無農薬野菜

移住  
4年め

## つながりが 自然にできるまち

熊田夫妻



小田原に引っ越してきた後も、地元のかたや同じ移住者をしてきたかたがまちのことをやさしく教えてくれたり、人と人のつながりが自然にできて、「このまちに暮らしている」という実感が深まった気がします。ただの“住むだけ”のまちから、小田原では“暮らしている”実感がわくまちというイメージを持っています。(夫)

小田原は、自然に囲まれていて寒暖差も少なく、体に優しいまちだと思います。まちなかには個性のあるお店が多く、雑貨店やカフェ巡りなどを楽しんでいます。また、8月に小田原駅に設置されている巨大ちょうちんが復活しましたが、台風で壊れてしまった際には、修復を待ち望んでいるかたがたくさんいらっしゃいました。こうしたシンボルがあることが、市民の心の拠りどころになっているのだなと感じています。

海や山の風景もよいですが、小田急線沿線の田んぼや菜の花畑の風景もどかで大好きです。こうした素晴らしい景色が生活に溶け込んでいて、リフレッシュできます。(妻)



▲栢山周辺の田園風景

移住  
13年め

## 人も文化も 程よく触れ合えるまち

堀ファミリー



横浜から移住して、都内に通勤していますが、小田原にいたると「風がふく」のを感じます。ビル風ではなく自然が出す季節の風です。四季の移り変わりを肌で感じられる、自然が豊かにある環境が気に入っています。この環境でテレワークをすると、オンとオフが本当にはっきり分かれて仕事もはかどるんです。仕事が終わって部屋から出ればすぐ山なので(笑)。

あとは、「祭り」が印象的でした。都会にいたら神輿みこしを担ぐ機会はありませんが、小田原はどこに住んでいても神輿と祭りは切り離せない。ふだん知り合うことのない人ともつながれる神輿の特別感は、とても貴重だと感じます。(夫)

地域で育つことを重視していたので、ここに住んで地域ぐるみで、という印象を強く感じられるようになりました。

顔を合わせると「運動会どうだった?」「最近見てなかったから気になってたよ」など、家族以外の方が娘の成長を見てくれているという安心感があります。

娘には学校でも、人との付き合い方や土に触れる機会など、地に根差した活動をする中で、いいものも、悪いと思うものも自分の感覚を大切に、人と違うことにも自信が持てる子になってほしいと考えています。あとは、箱根の温泉だったり、演劇など都内の一流のものだったり、子育てをしても、日帰りでいろいろな文化に触れられる環境はとてめりたいです。(妻)



▲バラ満開のフラワーガーデン

### “当たり前になっていて気づかない”

海や川、森、山がある。それは小田原市民にとって、当たり前の光景かもしれません。しかし、都心であれば、富士山や海が見えるマンションは、その分値段が上がったりもします。小田原で生まれ育った人は、就学や就職などで都心や他の地域で生活をして、外から小田原を見る機会がない限り、森・里・川・海のすべてがあることが当たり前で、その貴重さに気づかないのです。

自然の豊かさに気づけるのは、とても幸せなことです。小田原の皆さんや次世代の子どもにも、「貴重なものを貴重と思える」その感覚を持ってほしいです。

### “折り合いをつける、長期的な視点を持つ”

建物などが新たに開発されることを、やみくもに反対することが自然を守ることとは限りません。人の営み、経済、自然、うまく折り

合いをつけていくことが大切です。

また、地震や台風などの災害も含めて、自然に対しては「人間ではあらがえないこともある」といった視点もないと、うまく向き合えないことも多いものです。実際に建物であれば50年程度で修繕や建て替えの検討も必要になってきますが、山林の場合は50~300年程度のスパンで考える必要があります。問題が起きたときには、どうしても目先のことにとらわれがちですが、長期的な視点を持つことも大切です。

### “次世代に伝えていくために”

日本には自然豊かな地域が他にもたくさんあります。しかし、新幹線を降りて、そこから車で10分ほどで海にも山にも行ける地域はまれです。小田原では、自然と人の営みが、うまく共存しています。

この自然の豊かさをもう一度認識し、これから生まれてくる次世代の子どもにも残し、そして伝えていきましょう。



おだわら環境志民  
ネットワーク会長  
辻村百樹さん



▲おだわら環境志民  
ネットワークに  
ついてはこちら

## 80周年を迎えて…

## ふるさと大使からメッセージ



小和田 哲男&lt;大学名誉教授&gt;

戦国大名北条氏によって城下町の礎が築かれた小田原は、その後、江戸時代にも小田原藩の城下町として発展してきました。小田原は全国屈指の歴史のまちです。その小田原が市制80周年を迎えるとのこと、まことにめでとございます。史跡保存に力をいれ、未来に繋ぐご努力が続けられていることに敬意を表し、これからも応援して参ります。

市制施行80周年にあたり、心からお祝いを申し上げます。

北条早雲からはじまる小田原の壮大な歴史においては短いように思えますが、小田原市のために市民の皆さんが激動の時代を駆け抜けてきたかけがえのない80年です。その郷土を愛する心とパワーは、これからどのような未来も切り開いていけることと思います。



合田 雅吏&lt;俳優&gt;

戦前からの喜劇人であった私の師匠の杉平助は、戦中の混乱期に遊郭の女性と小田原まで駆け落ちをしたという。恋がそこで終わっただけに印象深かったらしい。ある場所が個人の記憶に刻印される。一方、建物やまち並みは変化しながらも大勢の人に愛されて形として残る。恋の町なのか、城の町なのか、未来へつながるのは小田原のどんな心象風景だろう。



小宮 孝泰&lt;俳優&gt;



白井 貴子&lt;ミュージシャン&gt;

小田原市制施行80周年おめでとうございます！

小田原は京都や鎌倉と並んで、大昔から戦国時代、近代から現在に至るまで幾重にも壮大な歴史物語がありいつも興味津々。

中でも音楽家の私にとっては、かつて北原白秋さんが世界に誇る名曲を生み出した地であり、私自身、短大時代に「めだかの学校」を作曲された中田喜直先生の授業を受けていたこともあり、その中田先生も北原白秋さんをこよなく尊敬し、小田原にたどり着いていたことを知った日から小田原の大ファンになりました。今では「この道」は私のアカペラ十八番！(笑)

そんな名曲を生み出させてくれる想像力を駆り立てる、日本の古き良き原風景溢れる小田原が、これからもますます大切に守られてゆくことを心よりお祈りしています。

小田原文化財団 江之浦測候所を開館して3年になりました。つくづく思うのですが、この片浦地区は東京大阪間の大動脈の中にあって、唯一豊かな自然が残された土地です。私は日本のガラパゴスだと思っています。箱根外輪山が海へと落ちる急峻な斜面に蜜柑栽培以外できなかったからです。広重の見た風景を今でも見ることができる唯一の場所、それが小田原です。



杉本 博司&lt;現代美術作家&gt;



1位

## 海へと続くトンネル

- ・あの夏を感じられる今でも大好きな場所なので。(こーへい)
- ・この道を通して、いつでも海に出られて、小田原は海が身近だということを未来の人たちにも感じてもらいたい。(サチ)
- ・このトンネルの往復でリフレッシュできる！体験してほしい。(ともほこ)

未来に残したい

## 小田原の「景色」ランキング！

- ・小田原といえば小田原城。何十年と変わらぬこの景色を、これからも残していきたいです。(みき)
- ・水面に映る小田原城、是正に幽玄の趣。(by胡座)

## 2位 お堀に映る小田原城



## 3位 小峯御鐘ノ台大堀切

- ・城下町小田原の歴史感じる自然な姿はぜひとも未来に残したい。(白飯大盛りで！)
- ・小田原の始まり(さくら)



はやし えいてつ  
林 英哲<太鼓奏者>

祝80周年!

私が指導した北條太鼓も「ときめき小田原まつり」から30年、しっかりと地域に根付きました。

にぎわう街と、海、山、川が至近距離という絶好の自然環境の小田原で、太鼓の音が明るい小田原の未来への希望の響きとなるよう、今後も応援していきます。

人生80年時代、けれど小田原市に年齢は関係なし。街に、お住まいの皆さんに活気があればいつまでも「元気な働き盛り」です。

未長く市民にとっても訪れる人にとっても魅力的な小田原でありますように。



やなぎや さんぞう  
柳家 三三<落語家(真打)>

市制80周年おめでとうございます。私は小田原に生まれて、来年で70年になりますがこれほど住みやすい街というのはなかなか見つかりません。海、山、川という3つの自然がそろっていて、東京へのアクセスもよい。この東京への絶妙な距離感と自然とのバランス。小田原に生まれ、住むことの至福を噛みしめています。



ゆめまくら ぼく  
夢枕 猿<作家>

小田原市制80周年おめでとうございます。「ふるさと大使」として、皆さんと一緒に節目の年を迎えられた事を大変嬉しく思っております。

時代の開発を取り込みながらも、変わらない風情を大切に、住みやすい小田原を皆さんと一緒に盛り上げていけたら嬉しいです。

いつも変わらない皆さんの声援が自分のエネルギーの源です。

生まれ育った小田原の街が今も大好きです。

これからもいい夢見るよ!

また会える日まで、、、あばよ!



やなぎさわ しんじ  
柳沢 慎吾<俳優>

小田原の地にご縁あり出店させて頂き地元の皆さんにとっても可愛がって頂いています事、恐悅至極にございます。小田原と言えはまず思いうかべるのが北条家。私が店を構える一夜城は北条家を攻める為の城跡では無く、共に新しい時代を切り拓く為の場所だったと勝手に解釈しております。

市制80周年誠にありがとうございます。



つるた しゅん  
鐘塚 俊彦<パティシエ>

森・里・川・海。小田原には未来にずっと残したくなる素晴らしい景色があります。市制80周年の節目に、「未来にずっと残したい」小田原の景色をランキング! 多くの皆さんに、市ホームページとTwitterで投票をいただきました。自分の子どもにも、その子どもにも、ずっとずっと残していきたい……あなたはどの景色を選びましたか?

・古くからの伝統を受け継ぐ小田原の漁業。その景色はいつまでも残したいです。  
(sasabom)

4位 小田原漁港と漁船



5位 曾我梅林と富士山

・小田原にお嫁に来て30年。いつも家からも通学路からも通勤路からも富士山を見ながら元気づけられてました。  
(マロン)

6位 西海子小路と桜



7位 国府津の山から眺める二色の海

8位 田園風景と夕焼け



ランキングのすべては市ホームページ [WEB ID P30373](#) をご覧ください。

365日小田原の魅力発信

小田原市公式Instagramアカウント@odawalabでは、毎日小田原の景色や魅力を発信しています。

# 10年先も100年先も ずっと笑顔で いられるように

Think  
MIRAI  
小田原から未来を考える

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS

小田原市は持続可能な開発目標(SDGs)を推進しています。

エスティーエス  
SDGsは2030年までに達成すべき17の目標に向かうための世界共通の道しるべ。昨年、国の「SDGs未来都市」に選定されている小田原市では、続々と民主体のSDGs活動が生まれてきています。身近なところからSDGsの「自分ごと化」を進め、持続可能な社会に向けて、一步を踏み出してみましょう。

企画政策課 ☎33-1239 WEBID P27508

## SDGsを体感 おだちん

supported by まちのコイン

おだちんって??

スマートフォンなどで「まちのコイン」というアプリを使って、SDGsにつながる取り組みに参加すると「おだちん(小田原のポイント単位)」を「もらったり」「つかったり」できます。「人と人」「地域と人」「地域を良くしたい思い」がつながることを目指しています。

こんなことに使えます

家の包丁研ぎます。  
賞味期限の迫ったパンあげます。  
オリジナルカクテルつくります。

おだちんを体験!

1 アプリ「まちのコイン」をダウンロード!



Androidの人 iPhoneの人

2 SDGsに関するイベントへ参加or行動

3 おだちんゲット!!

4 おだちんを使う

### 「スポット」こんなことしています

#### フードロスイベント(ノンブランド小田原×洞)

今年8月、フードロスになりそうなブルーベリーを使ったアイスティーとカップケーキを市内飲食店「彩酒亭 洞」の協力のもと、販売するイベントを実施。参加した皆さんに、おだちんを配布しました。

スポットの声 ノンブランド小田原

初めは慣れないおだちんを使ったイベントに不安を感じていましたが、おだちんをきっかけに話が弾んだこともありました。もっと認知度が高まってみんなが有効に使えたらいいなと思います!

彩酒亭 洞 二見 洋一さん

一次産業のフードロスに焦点を当てた「ノンブランド小田原」を支援することが、SDGsにつながると思い、今回の協力に至りました。フードロスや環境問題などについて、どう取り組めばいいのかわからない人にとって、おだちんは一步を踏み出すきっかけの1つになると思います。



◀小田原の活性化と地域の問題解決を目指す「ノンブランド小田原」

#### ビーチクリーンイベント(ケントスコーヒー×早瀬ひもの)

袖ヶ浜付近のスポットがタッグを組み、11月7日に行った今年4回目のイベントでは、市内外から多くの皆さんが集まりました。スポットの協力により、清掃活動後はひものバーベキューも行われ、新たなつながりが生まれています。

参加者の声 「おだちんは、イベントに参加するとポイントをもらえるというところがいいですね。レベルアップとかもあって、ゲーム感覚でこういった社会的なイベントに参加するきっかけになります」「アプリを使う前は、少し手間がかかるかなと思ったのですが、簡単な操作で使えます」「海をきれいにするという身近なことが、SDGsという目標につながっていると実感できました」



**スポット募集中!** 市内で展開・活動する店舗・団体またはプロジェクトを、スポットとして募集しています。

希望される場合は、こちらから▶



### 新しい動き 地域でのSDGsに向けた取り組み

#### 竹垣海漬けプロジェクト(あきさわ園 Natural Farm Akisawa)

昔は竹でモノサシや提灯など、さまざまなものが作られていましたが、今では使われなくなった竹が、みかんなどの畑を侵食するなど山を荒らしています。また、光を遮りイノシシなどの隠れ家になったり、枯れた竹の影響で土砂崩れの可能性が高くなったりします。この地域課題を解決するための一步として、プロジェクトが始動。有志の皆さんが集まり、これまであまり手を入れられなかった竹林で伐採した竹を3mの長さに切り、小田原漁港に運び海に沈め塩漬けにしました。塩漬けにした竹は腐りにくく、長持ちするので街の竹垣として使用します。また、伐採した竹を使った商品の販売やワークショップも行いました。



▲斜面での抜竹作業

#### セトケン×ガールスカウト87 SDGs企画(瀬戸建設株式会社)



▲建設現場での見学会のようす



# 次世代が考えるSDGs

FMおだわら(87.9MHz)で放送されている特別番組「Think MIRAI-おだわらSDGsユース・レイディオ-」(毎週金曜 22:00~)では、理想の2030年を次世代の視点で考えていく番組を放送しています。すでに、目標に向かって歩き出している次世代の若者2人に、SDGsについてインタビューしました。

## ●ももかさん

市内在住の高校3年生。小田原の活性化と地域の問題解決を目指す学生団体「ノンブランド小田原」で、フードロス解消や歴史の継承などの取り組みに挑戦中。

## ●さとしさん

小田原出身の大学4年生。SDGsが目指す「誰一人取り残さない」世界の実現のため、「協力者カミングアウト」を進める「EMPOWER Project」を立ち上げるなど、さまざまな活動を展開している。



## 教科書から実践へ

### — SDGsとの出会いを教えてください —

**ももか** 初めて知ったのは、中学1年の道徳の授業でした。当時は、グローバルな考え方があるというくらいで、あまり覚えていません。1年くらい前に、母から「小田原がSDGsに力を入れている」と聞いて、「あっ、そういえば昔授業で習ったな」って思い出してSDGsに関連した活動を始めました。

**さとし** 私は大学の授業で知りました。最初は、国際的なもので、自分から離れていることとして学ぶものだと思ってました。しかし、学びながら「誰一人取り残さない」というビジョンを持つということが、SDGsであると気づき始めたんです。そういった考え方を持ったら、教科書上で学ぶものから、実際に行動するものになっていました。自分でやりたいこと、できることがあるんじゃないかと。

## 身近なことから

— SDGsを知ることから行動に移すことは大事ですが、一步を踏み出すことはなかなか難しいことだと思います。一步を踏み出せたきっかけを教えてください —

**ももか** きっかけは、市がSDGsに力を入れていると知って、自分の中で、視点がちょっと変わったことだと思います。例えば、エコ活動を高校の授業で学んでいるとき、「これSDGsに分類できる」って気づくようになりました。それからだんだんとSDGsを身近に感じられるようになっていきました。でも、そこまで特別に捉えず、関連する活動はしているけど、身近なことでやりたいことをやった結果が

SDGsにつながっていると思っています。

**さとし** 何か社会的な活動をするということは、押しつけられて始めることではないと思います。何か活動を始めには、身近なところから始めることが重要で、その時に必要なのは、ある種の課題感。そういった中で、SDGsがあることで、自分が行動を起こすことが間違いではないというか、国際的なムーブメントにつながっていくこととして実感できて、後ろ盾みたいになる。自分がこれをやるということは、「誰かのためになる」と実感できるものとなったことが、大きな一歩だと思います。

## SDGsは情報のアンテナ


### — 同世代の人たちに、伝えたいことはありますか —

**ももか** 気にする意識を持ってもらえたらと思います。SDGsって、「世界共通の目印」みたいなもので、ふだんからやっていることが、「誰一人取り残さない」ための目標につながっている。それを改めて認識するものだと思う。でも、「誰一人取り残さない」って、本当に難しいです。例えば「飢餓をゼロに」ってあるけど、ふだん生活していたら、飢餓って気づかない。実は小田原にも苦しんでいる人はいるのに、意識しないと気づけないのかなと思います。SDGsを知って、ふだんの行動を意識する感覚が広がっていくことで、SDGsが身近になっていくんだと思います。

**さとし** 最初はSDGsと、その根幹にある「誰一人取り残さない」という考え方を知ることが大切だと思います。SDGsを知ること、情報のアンテナがで、キャッチできる情報が増えていく。単に自分の興味があることや取り組

んでいることをSDGsに結びつけるだけでなく、「この世界で誰が取り残されているか」ということに目を向け、考えたり、行動していくことがSDGsの本質だと感じています。自分と近いところで「取り残されている」対象を認識して、何ができるかを多くの人が考えられるようになれば、世界はきっと、もっとよくなると思います。

「協力が必要な時は、お声を」という気持ちを可視化した「マゼンタ・スター」。

 **EMPOWER**

さとしさんが共同代表を務める「EMPOWER Project」が考案し、世界からも注目されている。(empowerproject.jp)

## エッセンシャルな存在に

おだわらSDGs実行委員会※会長 原正樹さん

人類がこのまま「欲望の資本主義」のもとでアクセルを踏み続け、環境を汚し、勝者が総取りし、敗者には何もない……。こうした状態が続けば、人間社会はもう持たない。そのことに気づかせてくれるのがSDGsです。

若い皆さんにはこれまでの枠組みを超え、共生社会という新しい時代の新しい価値を創造してほしい。歴史的大変革期の、ど真ん中に立っているのですから。

世界を、地域を、そして時代をつなぐ「エッセンシャル」な(欠くことのできない)存在として、輝くことを願っています。

※2019年10月に設立されたSDGsの普及啓発活動を展開する民間主体の組織

## SDGsパートナー募集中!

持続可能なまちづくりと、SDGs(持続可能な開発目標)の達成に向け、市とともに取り組むパートナーを募集しています。

【対象】 SDGsの理念に賛同し、関連する取り組みを行う企業・大学・法人・団体

【申込】 令和3年1月15日(金)までに、登録申請書に必要事項を書いて、メールなどで企画政策課に提出。

※詳しくは、市ホームページをご覧ください。

おだわらSDGsパートナー制度

検索

### 今までの取り組み

令和元年度は92の団体が登録。官民協働でSDGsの理念の普及、推進に取り組みました。

・次世代との関係づくりをテーマに、高校生によるパートナーの職場訪問・体験活動を実施

・普及啓発冊子や小田原地下街「ハルネ小田原」のハルネギャラリーで実施した、SDGsを紹介する企画展においてパートナーの取り組みを掲載



女性が安心して働くことができる環境整備を目指している瀬戸建設(株)。地元のガールスカウトと自分たちの未来や、住む地域の未来、小田原の未来とともに考えていくことを目的に、会社の取り組みや建設現場の見学会が行われました。

### ガールスカウトの感想

現場では、建材の多くがゴミになると知りびっくりしましたが、リサイクルを進めていると聞いて安心しました。この取り組みが今後も続き、持続可能な建物が増えればいいなと感じました。

## 小田原市の「働く場」。 市制80周年記念特別編

市内にある事業所の持つ魅力に、迫ります。

## これが小田原と歩んだ「わが社」です

### 株式会社ミクニ 小田原事業所

**設立** 1944年  
**事業内容** 自動車関連製品などの開発  
**所在地** 久野2480

今回紹介してもらうのは、  
株式会社ミクニ 取締役 常務執行役員 CTO(最高技術責任者)  
小田原事業所長 橋本徹さんです。



#### 🌸 わが社と小田原

当社は1923年に創立、1944年に小田原工場(現小田原事業所)を稼働、小田原市とともに成長してきました。現在、小田原事業所では環境に配慮した自動車関連製品の開発を進めています。100年に一度の変革期といわれる自動車産業で進むCASE(コネクテッド、自動化、シェアリング、電動化)を見据えて、優れた人材とともに日々新しいテーマに取り組んでいます。

「私たちは地球的視野にたち、人と技術を活かし豊かな社会づくりに貢献します」を企業理念とし、すべての活動において企業の社会的責任を重視しています。多様な人材が活躍する環境づくりに努め、2018年には女性活躍推進法に基づく「えるぼし」に認定されました。地域社会とも積極的にかかわり、小田原事業所ではラグビースクールにグラウンドを開放しています。2019年にラグビーW杯が日本で開催されたときには、豪州代表チーム「ワラビーズ」のキャンプ誘致にも協力させていただきました。



▶テストコースを備えた、1967年の小田原事業所



小田原市制80周年おめでとうございます。  
3四半世紀以上とともに歩んできた小田原市は、当社の大事なパートナーであるとの思いから、ともに持続可能なまちづくりを目指す「おだわらSDGsパートナー」に登録しています。当社が企業理念に忠実に活動することで、小田原市の目指すSDGs未来都市の実現を支援できるものと考えています。今後も豊かな社会づくりに貢献してまいります。

### 富士フィルム株式会社 神奈川事業場 小田原サイト

**設立** 1938年  
**事業内容** 記録メディア、ファインケミカル、ディスプレイ材料などの製造  
**所在地** 扇町2-12-1

今回紹介してもらうのは、  
富士フィルム株式会社 材料生産本部長  
鈴木直明さんです。



#### 🌸 わが社と小田原

当社は、映画用フィルム製造の国産化を目的として、1934年に神奈川県南足柄にて操業を開始し、事業の拡大を図るため、1938年に旧小田原紡績の跡地に小田原工場(現神奈川事業場小田原サイト)を設立しました。小田原駅に近く、交通至便で、工場用水も豊富な好適地でした。

以来、主力製品の原料に加えて、光学機器など精密機械や光学ガラス・レンズなど、次々に新たな製品を生み出してまいりました。小田原サイトは、ビッグデータ・IoT時代を支える大容量データテープをはじめ、液晶テレビに欠かすことのできないディスプレイ用フィルムなど、多様な製品を生み出す先進工場として今日に至っております。



▲1944年当時



小田原市制の80周年を心からお祝い申し上げます。貴市誕生から80年、今日までの歩みを振り返るとき、多くの諸先輩方のご苦勞に深甚なる敬意を表します。  
当社は、企業としての成長を追い求めるだけでなく、社会課題の解決をその存在意義とし、変化を恐れず、先進・独自の技術でよりよい製品やサービスを提供し続けてまいりました。これからも小田原市とともに、高い技術と安全を基盤としたモノづくりを通じて、人々の生活の質のさらなる向上に貢献してまいります。

## 連載 市民力

Shimin-RYOKU

### ものづくりで地域と連携 小田原城北工業高等学校デザイン科

小田原市が市制80周年を迎えるにあたり、記念のロゴマークをデザインしたのが、小田原城北工業高等学校3年生の佐野彩菜さんです。同校のデザイン科では、実習を中心とした専門科目の授業があることや、コンテストへ参加することなどの特色があります。さらに、地域イベントのポスターを制作するなど、地域と連携したものづくりの取り組みを積極的に行っています。佐野さんと同じ



▲作業に熱中する3人

3年生の石田さんとエモンボンさんも、地元のお祭りのうちわを制作するなど活躍しています。

3人はもともとデザインに興味があったことや、絵が好きだったことがきっかけで同校に入学。器具の使い方や配色のバランス、構成など、デザインについて基礎から学び、技術や知識を応用して自らの課題に取り組むなど、ステップアップしてきました。「中学生の頃は、バランスや構成についてはあまり気にせず、自己流でやっていた部分もありました。高校に入学して基礎から学び、多くの課題をこなすことで、より深く考えられるようになりました」と、振り返ります。現在は、卒業制作展の課題に



▲▶まちなかを彩るロゴマークフラッグ

## 市制80周年記念被表彰者が決定

WEBID P30590 問 総務課 ☎33-1298

小田原市制80周年記念事業実行委員会で協議した結果、以下のとおり被表彰者を決定しました(敬称略・順不同)。

特別功労	消防功労			産業経済功労
加藤憲一	遠藤和幸	「おはなしたんぼぼ」	加藤智子	戸谷光成
加藤仁司	栢沼光義	読み聞かせグループ 「ピーターパン」	天利静子	鈴木倂介
	中村和久	小田原の図書館を考える会	瀬戸昌子	佐藤文昭
自治功労	教育文化功労	鈴木秀雄	高瀬敏明	露木英治
安野裕子	学校法人 聖公会聖十字学園 花園幼稚園	松本健一	長谷川好雄	故 山崎勇
榎井達也	奥津裕	三橋博	富田幸治	石田武
山口弘之	櫻木齊	芦川晋也	小澤治枝	小泉清隆
成本喜代子	一寸木肇	石川和子	泰田幸枝	山口昌男
田村泰俊	本多茂	飯田博茂	市川初江	沼田照義
加藤仁美	穂坂明範	吉田和枝	市川昭維子	眞壁秀男
藤田由紀子	石塚靖夫	川久保孝行	窪田さみ	関雅夫
黒柳昭平	佐藤和久	神保泰夫	三宅恵鐘	公益財団法人 相模湾水産振興事業団
窪田寛	廣井弘義	天野四郎	寺島美枝子	小田原さかな普及の会
市川勇	佐宗雅幸	高橋卓保	齊藤義博	
青木富雄	武井良雄	小林清美	酒口松男	土木建設功労
吉葉茂樹	戦時下の小田原地方を 記録する会	瀬戸昭彦	二見健一	小田原市土木建設協同組合
木村秀昭	西相美術協会	柳下良巳	安藤豊子	小田原市管工事協同組合
駿河寛	小田原華道協会	片山美代子		
川口眞弘	小田原三曲会	小泉幸子	保健衛生功労	
小岩幸雄	小田原吟剣詩舞道連盟	大竹幸子	横田俊一郎	
新鹿勲	神奈川県西写真連盟	香川敬明	河野力	産業経済・消防功労
飯田和男	小田原俳句協会	小田原ペタンク協会	夏目芳夫	久保田源太郎
桑原義樹	小田原史談会	小田原市インディアカ協会	相田邦彦	
大野速雄	小田原書道連盟	小田原市ゲートボール協会	加藤孝	産業経済・自治・教育文化功労
加部裕彦	おだわららっこの会		常盤孝司	故 川島光太郎
時光光章	小田原報徳実践会	社会福祉功労	秋山道江	
前田輝男	報徳福運社	榮研三	一般社団法人 小田原医師会	
栢沼行雄	小田原民俗芸能保存協会	石川邦雄	一般社団法人 小田原歯科医師会	
石川信雄		小田原市母子寡婦福祉会	公益社団法人 小田原薬剤師会	
特定非営利活動法人 市民活動を支える会		杉山隆一	西島摩瑛顕	
柏木政弘		大場得道		



向けて奮闘中です。

3年生の3人にとっては、学校での生活も残すところ数か月となりました。自身の将来については、「さらに技術を身につけて、キャラクターのデザインをしたり、オリジナルのゲームを作ったりしたい」「今まで学んできたことを生かし、デザインに携わる仕事に就きたい」と話し、それぞれの夢や目標に向かって日々研鑽<sup>けんさん</sup>しています。

小田原について尋ねると、「歴史的

建造物を今後も大切にしていけるといいですね。もっとアピールしてもいいのではと思います」「梅の紅色、海の青色、山の緑色など、文化や自然にさまざまな色があります。これからもその彩りが失われないような小田原であってほしいし、そうなるように取り組みたいですね」と、デザイン科の生徒らしく、思いを表現してくれました。

3人を含めたデザイン科の生徒は、市のごみ収集車のデザイン塗装にも携わっ

ています。一人ひとりの活躍はもちろん、学んだことを生かして、さまざまな分野で小田原を彩り、盛り上げてくれる小田原城北工業高等学校に、これからも注目です。



▲(左)石田ももさん、(中央)佐野彩葉さん、(右)エモンボン オサメデ ジュディさん

12月4日  
グランド  
オープン

# ミナカ小田原

minaka  
ミナカ小田原

詳細はこちら▶



「みらいの宿場町小田原づくり」をコンセプトに、オープンに向けて準備が進められてきた、小田原駅東口お城通り地区再開発事業の広域交流施設「ミナカ小田原」。

新しい「小田原の顔」が、ついにグランドオープンを迎えます。

## 愛称の由来

「みなか」とは、「真ん中(中心)」という意味の古語で、万葉集に日本一の霊峰・富士山を示す意味としても使われています。この施設が、「未来の小田原で多くの人が出会い、行き交い、にぎわう中心(みなか)として愛されるように」と願いが込められています。

万葉集から引用された「令和」という新しい時代の始まりに、小田原の新たな時代の幕開けを象徴する施設となるよう期待も込め、「ミナカ小田原」となりました。

## タワー棟

14F	レストラン スカイダイニング 展望足湯庭園
13F	天成園 小田原駅 別館 客室
12F	
11F	
10F	ハローワーク・労働基準監督署
9F	
8F	医療フロア
7F	小田原箱根健診クリニック
6F	小田原駅東口図書館 おだびよ子育て支援センター
5F	オフィスフロア
4F	天成園 小田原駅 別館フロント コンベンションホール てんしの森保育園

ミナカ  
の  
ナカミ

宿場町の風情を再現した  
木造棟:「小田原新城下町」



にぎわいを演出する  
「金次郎広場」



※開業時は、周辺道路の混雑が予想されます。ご来場の際には、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

## 木造棟「小田原新城下町」

4F	天成園 小田原駅 別館 旅籠
3F	店舗
2F	インフォメーションセンター
1F	城下町市場



タワー棟  
14階からの眺め



3F 金次郎広場

3F 西湘フードスタジアム

1・2F 観光バス乗降所

B1F 駐車場



(イメージ)

## 世界が憧れるまち“小田原”

小田原市長 守屋 輝彦



今年、小田原市は市制80周年を迎えることから、今月の広報紙は市制80周年を記念した特集号となっております。読者の皆さんは、それぞれの記事に思いをはせたのではないのでしょうか。

この記念すべき年に、私は第23代小田原市長に就任いたしました。初代の小田原市長は益田孝氏のご子息、益田信世氏ですが、そこから数えて9人めの市長となります。市長室に向かう通路には歴代の市長の写真が飾られており、毎日そこを通るたびに歴史の重さを痛感するとともに、先輩方に少しでも追いつこうと身の引き締まる思いです。

小田原市は、1940年(昭和15年)12月20日に、小田原町、足柄町、大窪村、早川村、酒匂村の一部が合併し、誕生しました。その後何度かの合併を繰り返し、1971年(昭和46年)に橋町と合併して現在の市域となりました。

市制発足時の人口は5万4,699人で、その後人口増加が続き、1999年(平成11年)には、20万695人とピークを迎えました。以降は人口減少に転じ、今年の11月1日時点で18万8,923人となっています。しかし、コロナ禍の中で、働き方が見直され、新しい生活様式が定着するに伴い、小田原の魅力が再

認識され、この数か月は移住者が増え、転入超過が続いております。ピンチをチャンスに変え、移住促進に取り組みます。

市制記念日当日、当初は盛大な記念式典を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、大規模な集会事業は取りやめましたが、教育文化や保健衛生など各分野でご活躍され、市勢発展に貢献された皆さんの表彰を映像で配信します。それぞれのかたのご功績に、心から感謝とお祝いを申し上げます。

また、市制80周年記念のロゴマークを作成し、シティドレッシング事業として小田原駅を中心とするエリアに記念フラッグを飾るなど、少しでも盛り上げる工夫をいたします。このロゴマークは小田原城北工業高等学校3年の佐野彩菜さんのデザインによるものです。去る8月4日に佐野さんが市長室を訪ねてくださり、このロゴマークに込めた思いを伺いました。市制100周年の頃には佐野さんの世代が社会の中心となって活躍されているのではないのでしょうか。その時に小田原が世界が憧れるまちとなっているよう、先人たちの思いを胸に市勢発展のために全力を尽くしてまいります。



●市ホームページのサイト内検索にIDを入力し検索すると、詳しい内容がご覧になれます。

公式ツイッターもチェック!  
@Odawara\_City

- 日時 期間 時間 場所 内容 対象 定員
- 費用(記載のないものは無料) 持ち物 出演 任期 選考
- 支給額・謝礼 講師 申し込み(期限があるものは必着)
- Eメール ホームページ 主催 関係課 問い合わせ



- 募集記事で、定員制・申込先着順のものについては、記載がない限り申込開始日は **12月10日(木)** からとします。
- 担当部署名の前に **申込** とある場合は、電話で申し込みができます。市外局番がないものは(0465)です。
- 市役所への郵便物は、記事に指定がある場合を除き、「〒250-8555 小田原市〇〇課(室)」で届きます。

## お知らせ

### 1月からの水道局庁舎内の窓口

ID P02272 営業課 ☎41-1202  
給水課 ☎41-1231

窓口	12月まで	1月から
営業課窓口	1階	2階
給水課給水装置係窓口 ・水道の用途・名義変更や廃止 ・給水装置工事の申請 ・給水装置工事台帳の閲覧 など	2階	1階

※水道料金などの支払窓口(1階)、給水課維持係は変わりません。

### 休館中の図書館の臨時窓口

ID P30275 中央図書館(かもめ) ☎49-7800

修繕工事による休館中は臨時窓口を設置し、予約本の貸し出しなどを行います。電話受付日時も同様です。

- 期 12月15日(火)～令和3年3月末頃 9:00～17:00
- ※月曜日、祝・休日の翌日は休み
- ※12月28日(月)～1月4日(月)は休み

職員通用口

#### サービス内容

- 予約本の貸し出し  
※令和元年12月以前の雑誌と、閉架書庫の図書は、工事終了まで利用できません。
- 予約視聴覚資料の貸し出し
- 予約用紙での予約受け付け
- 図書・視聴覚資料の返却
- 図書館利用者カードの発行・再発行  
※予約していない図書・視聴覚資料の貸し出しと、図書館内への立ち入りはできません。

### 小田原市図書館を使った調べる学習コンクール入選作品

ID P28079 中央図書館(かもめ) ☎49-7800  
小学生を対象に実施し、入選作品が決定しました(敬称略)。

- 市長賞 「発見!私の家の近くの鳥達」 前田凜(矢作小4年)
- 教育長賞 「くふうがいっぱい美術館」 志村知香(矢作小5年)
- 図書館長賞 「箱根山の歴史-富士山より先輩-」 田中達己(富水小6年)
- 奨励賞 瀬口瑛菜(三の丸小3年)  
諏訪部実紀(定柄小5年)  
赤松宥李(芦子小2年)

### マイナンバーカードの土・日曜日の受け取りを開始

ID P30641 戸籍住民課 ☎33-1384

申請をしたマイナンバーカードを、土・日曜日でも受け取れます。

- 期 12月5日(土)・13日(日)・19日(土)・27日(日)、1月10日(日)・16日(土)・24日(日)
- 時間 9:00～11:30、13:00～16:30

場 市役所2階戸籍住民課 (出入口は1階守衛口のみ)

- ※個人番号(マイナンバー)カード交付通知書の送付を受けている人が対象
- ※利用者が多く当日受け取れない場合は、本人確認後、後日郵送でお届けします。

### ミナカ小田原3階に図書のブックポストを設置

ID P00959 小田原駅東口図書館 ☎20-5577

12月4日(金)からミナカ小田原木造棟3階に、ブックポストを設置します。市の図書館、図書施設で借りた本の返却にご利用ください。

#### 利用可能時間

- 月～金曜日 21:00～翌日9:00
- 土・日曜日、祝・休日 18:00～翌日9:00
- 小田原駅東口図書館休館日は終日
- 年末年始の休館中は利用できません。
- ※小田原駅東口図書館の開館時間中は、タワー棟6階の小田原駅東口図書館で返却してください。

### 令和3年度固定資産税・都市計画税の軽減措置

ID P29569 資産税課 ☎33-1371

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策の一環として、一定の要件を満たした場合は、令和3年度の固定資産税・都市計画税のうち事業用家屋および償却資産分が軽減されます。

なお、軽減を受けるためには、手続きが必要です。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

期 2月1日(月)までに、所定の申告書に必要書類を添えて提出

※申告書は、提出前に認定経営革新等支援機関等の確認を受けてください。

※居住用家屋(居宅)は適用対象外となりますが、家屋の一部を事業用として使用している人は、事前にご相談ください。

※軽減を受けようとする事業用家屋の固定資産税上の用途については、令和2年度の納税通知書をご確認ください。

### 歳末火災特別警戒 12月26日(土)～31日(木)

ID P30587 警防計画課 ☎49-4435

歳末は寒さも厳しくなり、暖房器具の取り扱いが多くなります。慌ただしくなると火の始末に対する警戒心が薄れがちになり、火災発生のおそれが強まります。市消防本部・消防署・消防団では、万が一に備えて警戒警備体制を強化し、市民の防火意識を高めるための広報活動を実施します。

空気が乾燥するので、火の取り扱いには十分に注意してください。放火されない環境作りにも心掛け、火災のない明るい新年を迎えましょう。

### 小田原市消防出初式

ID P30589 警防計画課 ☎49-4435

火災や災害のない明るい1年を願って、消防出初式を行います。

なお、新型コロナウイルス感染症予防のため、関係者以外は入場できません。

- 期 1月11日(祝)9:30～11:10
- 場 城址公園二の丸広場、お堀端通り
- 因 式典(表彰)、消防車両分列行進、まとい振り込み、はしご乗り、一斉放水
- ※荒天時は、市民会館で式典と演技の一部を行います。

### 小田原市新病院建設基本計画(素案)

ID P30458 病院再整備課 ☎34-3175

小田原市新病院建設基本計画(素案)を市立病院ホームページで公表しています。詳しくは、お問い合わせください。

### 新型コロナウイルス感染症にかかる保険料の減免

- ① ② 保険課 ☎33-1834
- ③ 高齢介護課 ☎33-1840

新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少する見込みで、要件に該当する場合、保険料が減免になることがあります。

- ① 国民健康保険 ID P29578
- ② 後期高齢者医療保険 ID P29896  
☑主たる生計維持者(昨年所得0円以下を除く)
- ③ 介護保険 ID P29641  
☑本人(昨年所得0円以下を除く)

#### 要件(共通)

- 収入減少の原因が新型コロナウイルス感染症である。
- 昨年の収入と比べて、今年の収入(同じ収入区分)が3割以上減少する見込みである。
- ※詳しくは、お問い合わせください。

### 発熱等診療予約センター ☎0570-048914

発熱などの症状のある人が、かかりつけ医を受診できない場合、その人に代わり診療可能な医療機関を予約します。

時 9:00～21:00(無休)

※一部IP電話など上記番号へつながらない場合の受け付け ☎045-285-1015

☑発熱、せき、咽頭痛(のどの痛み)の症状があり、かかりつけ医で受診できない人



▲LINE公式アカウント

※これまでの相談窓口「帰国者・接触者相談センター」は終了します。  
※「感染症専用ダイヤル」の一部相談窓口は24時間体制に変更し、休日、夜間の急な相談にも引き続き対応していきます。

関健康づくり課

## お知らせ

### 未納市税の早期納付を

**ID P22917** 市税総務課 ☎33-1345  
納期限までに市税の納付が確認できない人に対しては、納期限内に納付した人との公平性を保つため、税額と滞納期間に応じた延滞金が加算されます。また、納期限経過後30日以内に督促状を発送します。督促状が届いたら、直ちに納付してください。

### 科学展覧会特別賞入賞者

**ID P30300** 教育指導課 ☎33-1684  
身近なものをテーマに、長期で観察・実験した作品や、昨年の研究をさらに発展させた作品が出品されました(敬称略)。

#### ●小学校特別賞入賞者

##### 教育長賞

小林菜々子(桜井小6年)、石渡智稀(富士見小6年)

##### 小学校長賞

栗間朱音(芦子小6年)、近藤菜月(久野小4年)

#### ●中学校特別賞入賞者

##### 教育長賞

中村祐希(白山中3年)、近藤友揮(泉中3年)

##### 教育研究会賞

小泉日花莉(白鷗中3年)、津路祥伍(鴨宮中3年)、石渡愛美(鴨宮中2年)、奥津尚真(泉中2年)、松平凜(真鶴中3年)

### 介護予防パンフレットの配布と活用

**ID P30520** 高齢介護課 ☎33-1826  
介護予防のポイントをまとめたパンフレットを作成し、要介護認定者を除く65歳以上の人に郵送しました。市役所2階高齢介護課や各地域包括支援センターで配架している他、市ホームページにも掲載しています。自身の介護予防の取り組みに加え、若い世代から高齢の家族や知人への声かけ、地域での介護予防の取り組みに役立ててください。

### 久野霊園行き直通路線バスの運行(12月)

伊豆箱根バス(株)小田原営業所 ☎34-0333

**ID P29394** みどり公園課 ☎33-1583

年末のお参りに合わせて、小田原駅から久野霊園内各停留所にバスが運行されます。

■12月28日(月)

#### 発車場所と時刻

小田原駅西口4番	久野霊園
9:00	10:20
11:00	12:20

■(片道)大人340円、小人170円

なお、霊園内各停留所間の乗降には別途運賃がかかります。

※天候により運行が休止される場合があります。運行状況は、バス会社にお問い合わせください。

### 父子家庭援護事業

社会福祉協議会 ☎35-4009

共同募金事業の一つとして、5歳から18歳までの子を養育している父子家庭に、図書カードを贈呈しています。

■1月15日(金)まで

8:30~17:15(土・日曜日、祝・休日、12月29日(火)~1月3日(日)は除く)

■市内在住で、平成14年4月2日~27年4月1日生まれの子を養育している父子家庭

■社会福祉協議会に電話で連絡後、申請書を郵送で

〒250-0055 久野115-2

■福祉政策課

### 駐車場法・バリアフリー新法に基づく届け出

**ID P01661** まちづくり交通課 ☎33-1405

不特定多数の人が利用する駐車場で、駐車スペースの面積合計が500㎡以上かつ、駐車料金を徴収する場合、法律に基づく届け出が必要です。

また、駐車スペースの面積合計が500㎡以上の場合、法律に基づく技術的基準への適合も必要です。

詳しくは、お問い合わせください。

※月極駐車場や専用駐車場のよう、駐車スペースの使用が特定の自動車のみに限定される駐車場は、対象外です。

### 保険料「納付済額のお知らせ」の送付

**ID P03448** 保険課 ☎33-1832  
高齢介護課 ☎33-1840

令和2年分の国民健康保険料・介護保険料・後期高齢者医療保険料の「納付済額のお知らせ」を、1月20日(水)に送ります。

確定申告や市県民税申告のときに、社会保険料控除の金額の確認に利用できます(添付は必要ありません)。

※家族などの保険料を納めた場合は、実際に納めた人が申告できます。

※全額特別徴収(年金からの天引き)の場合は、年金支払者から届く「公的年金等の源泉徴収票」をご利用ください。この場合は、年金受給者本人以外の申告には控除が適用されません。

### 保険料の納付

**ID P25264**

①③保険課 ☎33-1834

②高齢介護課 ☎33-1840

次の保険料の納期限は1月4日(月)です。期限までに納めてください。

①国民健康保険料第7期

②介護保険料第7期

③後期高齢者医療保険料第6期

口座振替をご利用の方は、12月30日(水)に引き落とされますのでご注意ください。

### 年末年始の市役所業務

**ID P30599** 職員課 ☎33-1241

12月29日(火)~1月3日(日)は、市の一般業務はお休みします。

現在、第2・第4火曜日に実施している19:00までの窓口延長サービス(市役所2階の市税総務課、資産税課、戸籍住民課、保険課)は、12月22日(火)まで行い、1月12日(火)から再開します。

市の施設などの休業日は、3ページをご覧ください。ご不明な点は、事前にお問い合わせください。

#### 戸籍・住民票関係

##### ●戸籍に関する届け出(出生・婚姻など)

守衛室(市役所1階)で、終日受け付けます。

※死亡届の受付時間は、8:30~17:00です。

■守衛室 ☎33-1822

##### ●土・日曜日、祝・休日の住民票の写しなどの交付

年末の土・日曜日、祝・休日は、次の日程で取り扱います。

なお、証明書コンビニ交付サービスは、12月28日(月)までです。

■①12月26日(土)②12月27日(日)

■場①マロニエ住民窓口

②アークロード市民窓口

※戸籍謄抄本、マイナンバーカードなどの交付はできません。

※戸籍の附票、身分証明書または税

証明の交付を希望される場合は、12月25日(金)の15:00までに、戸籍住民課または資産税課にご連絡ください。

■戸籍の附票など

戸籍住民課 ☎33-1386

税証明 資産税課 ☎33-1361

#### 水道

##### ●水道の修理

■(株)小田原水道サービスセンター ☎42-2882

##### ●転出精算、水道料金の納付など

■水道局料金センター ☎41-1211

取り扱いは12月28日(月)まで行い、1月4日(月)から再開します。

※12月29日(火)~1月3日(日)は、インターネットによる受け付けのみとなり、電話による転出精算などの手続きはできません。詳しくは、水道局料金センターに電話または市ホームページで確認ください。

■<https://www.city.odawara.kanagawa.jp/field/water/water/procedure/p23907.html>

※水道料金は、バーコードの印字がある納付書であれば、年末年始でもコンビニエンスストアで納付できます(納期限の過ぎた納付書は除く)。

※橘地区は、県営水道お客さまコールセンター(☎0570-00-5959)にお問い合わせください。

#### 納付窓口

市役所内の公金収納窓口(5番)は12月28日(月)16:00まで業務を行い、1月4日(月)から再開します。

市税などの収納は、次の金融機関で12月30日(水)まで取り扱います。

●横浜銀行 ●スルガ銀行

●さがみ信用金庫 ●みずほ銀行

●りそな銀行 ●静岡銀行

●三井住友銀行 ●静岡中央銀行

●三井住友信託銀行 ●中南信用金庫

●中央労働金庫 ●中栄信用金庫

●かながわ西湘農業協同組合

●小田原第一信用組合

●ゆうちょ銀行・郵便局

※市税や国民健康保険料、保育所保育料は、バーコードの印字がある納付書であれば、年末年始でもコンビニエンスストアの他、情報端末(MMK)が設置されているスーパーマーケットやドラッグストアなどで納付できます。

#### ごみ収集など

##### ●「燃せる」ごみの収集

月・木曜日の収集地区は12月28日(月)まで行い、1月4日(月)から再開します。

火・金曜日の収集地区は12月29日(火)まで行い、1月5日(火)から再開します。

※その他のごみの収集は、「ごみと資源の収集日カレンダー」でご確認ください。

※年末年始は通常収集している時間と異なる場合があります。ごみは必ず8:30までに出してください。

##### ●大型ごみの電話受け付けと収集

12月28日(月)まで行い、1月4日(月)から再開します。年内の収集を希望する場合は、早めに電話予約してください。

##### ●ごみの持ち込み

12月28日(月)までは、通常どおり8:20~11:30、13:00~16:00、29日(火)は8:20~11:30、13:00~15:00の受け付けです。1月4日(月)から再開します(廃木材の持ち込みは、12月25日(金)まで行い、1月4日(月)から再開します。大量の場合は、事前に予約してください)。

##### ●犬猫などの死体処理

1月1日(祝)は行いません。

■環境事業センター

大型ごみ ☎32-1153

ごみの持ち込み ☎34-7325

犬猫などの死体処理 ☎34-7366



(×は休み)

施設など	日程など	12/											1/						問い合わせ先	
		23 (水)	24 (木)	25 (金)	26 (土)	27 (日)	28 (月)	29 (火)	30 (水)	31 (木)	1 (祝)	2 (土)	3 (日)	4 (月)	5 (火)	6 (水)	担当	電話番号		
戸籍・住民票関係	戸籍住民課、いずみ住民窓口、こゆるぎ住民窓口				×	×		×	×	×	×	×	×				戸籍住民課	☎33-1386		
	マロニエ住民窓口					×		×	×	×	×	×								
	アークロード市民窓口				×			×	×	×	×	×								
納付窓口	市役所の指定金融機関派出所				×	×		×	×	×	×	×				出納室	☎33-1635			
水道料金/下水道使用料	水道局料金センター							×	×	×	×	×				水道局料金センター	☎41-1211			
医療関係	保健センター(休日・夜間急患診療所は8ページ参照)							×	×	×	×	×				保健センター	☎47-1231			
	市立病院				×	×		×	×	×	×	×				市立病院	☎34-3175			
	片浦診療所 ※1				×	×		×	×	×	×	×		×		片浦診療所	☎29-0012			
ごみ・し尿	ごみの持ち込み(2ページ参照)				×	×		×	×	×	×	×				環境事業センター	☎34-7325			
	し尿収集				×	×		×	×	×	×	×				小田原衛生公社	☎35-3224			
社会教育施設	生涯学習センターけやき							×	×	×	×	×	×			けやき	☎35-5300			
	生涯学習センター国府津学習館							×	×	×	×	×	×			国府津学習館	☎48-2035			
	郷土文化館 ※2	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×				郷土文化館	☎23-1377			
	郷土文化館分館松永記念館 ※3	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×					
	尊徳記念館							×	×	×	×	×	×			尊徳記念館	☎36-2381			
	中央図書館(かもめ)(1ページ参照)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	中央図書館(かもめ)	☎49-7800			
	小田原駅東口図書館							×	×	×	×	×	×			小田原駅東口図書館	☎20-5577			
	マロニエ図書室							×	×	×	×	×	×	×		マロニエ	☎47-1515			
	いずみ図書コーナー							×	×	×	×	×	×	×		いずみ図書コーナー	☎37-9111			
	こゆるぎ図書コーナー							×	×	×	×	×	×	×		こゆるぎ図書コーナー	☎43-0200			
小田原文学館							×	×	×	×	×	×			小田原文学館	☎22-9881				
体育施設	小田原球場(8ページ参照)							×	×	×	×	×	×			小田原球場(上府中公園)	☎42-5511			
	上府中スポーツ広場							×	×	×	×	×	×							
	小田原アリーナ							×	×	×	×	×	×			小田原アリーナ	☎38-1144			
	小田原テニスガーデン							×	×	×	×	×	×							
	城山陸上競技場							×	×	×	×	×	×							
	城山庭球場							×	×	×	×	×	×	×						
	小峰庭球場							×	×	×	×	×	×							
	酒匂川スポーツ広場							×	×	×	×	×	×							
	高田運動広場、鴨宮運動広場							×	×	×	×	×	×							
	城内弓道場 ※4	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	スポーツ会館	☎23-2465			
小田原スポーツ会館							×	×	×	×	×	×	×		スポーツ会館	☎23-2465				
酒匂川左岸サイクリング場	×	×						×	×	×	×	×			(一財)小田原市事業協会	☎23-4470				
観光施設	天守閣									×						天守閣	☎22-3818			
	常盤木門[SAMURAI館]									×	×									
	歴史見聞館[NINJA館] ※5	×	×	×				×	×	×	×	×	×	×	×	こども遊園地	☎22-3417			
	こども遊園地									×	×									
	レンタサイクル[ぐるりん小田原](小田原駅東口駐車場)									×	×					小田原ガイド協会	☎22-8800			
	レンタサイクル[ぐるりん小田原](早川臨時観光案内所)	×	×	×				×	×	×	×	×	×	×	×					
	早川臨時観光案内所	×	×	×				×	×	×	×	×	×	×	×					
	小田原駅観光案内所															観光協会	☎20-4192			
	小田原宿観光回遊バス うめまる号	×	×	×				×	×	×	×	×	×	×	×	箱根登山バス	☎35-1271			
	清閑亭							×	×	×	×	×	×	×	×	清閑亭	☎22-2834			
	小田原宿なりわい交流館									×						なりわい交流館	☎20-0515			
漁港の駅TOTOCO小田原 ※6															漁港の駅TOTOCO 小田原	☎20-6336				
福祉施設	社会福祉センター						×		×	×	×	×	×			社会福祉センター	☎34-3225			
	生きがいふれあいセンターいそしぎ								×	×	×	×	×			いそしぎ	☎49-2330			
	前羽福祉館							×	×	×	×	×	×	×		福祉政策課	☎33-1863			
	下中老人憩の家							×	×	×	×	×	×							
子育て支援施設	マロニエ子育て支援センター				×	×	×	×	×	×	×	×	×			マロニエ子育て支援センター	☎48-8698			
	おだびよ子育て支援センター							×	×	×	×	×	×			おだびよ子育て支援センター	☎20-5155			
	いずみ子育て支援センター							×	×	×	×	×	×	×		いずみ子育て支援センター	☎37-9077			
	こゆるぎ子育て支援センター	×			×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	こゆるぎ子育て支援センター	☎43-0251			
	ファミリーサポートセンター				×	×	×	×	×	×	×	×	×			ファミリーサポートセンター	☎35-0053			
	児童プラザラッコ							×	×	×	×	×	×	×		マロニエ子育て支援センター	☎48-8698			
	子育て世代包括支援センター はっぴい				×	×		×	×	×	×	×	×			健康づくり課	☎47-0844			
	おだわら子ども若者教育支援センター はーもにい				×	×		×	×	×	×	×	×			子ども青少年支援課	☎46-6763			
駐輪場など	駐輪場															地域安全課	☎33-1396			
	東町自転車等保管場所						×		×	×	×	×	×			保管場所	☎35-0850			
その他の施設	市民会館							×	×	×	×	×	×	×		市民会館	☎22-7146			
	おだわら市民交流センターUMECO								×	×	×	×	×	×		UMECO	☎24-6611			
	川東タウンセンターマロニエ							×	×	×	×	×	×	×		マロニエ	☎47-1515			
	城北タウンセンターいずみ							×	×	×	×	×	×	×		いずみ	☎37-9111			
	橋タウンセンターこゆるぎ							×	×	×	×	×	×	×		こゆるぎ	☎43-0200			
	斎場			×						×	×	×	×	×		斎場	☎34-4909			
	梅の里センター								×	×	×	×	×			梅の里センター	☎42-5321			
	曾我みのり館								×	×	×	×	×			曾我みのり館	☎42-5320			
	小田原市いこいの森(キャンプ場)	×	×												×	いこいの森	☎24-3785			
	小田原市いこいの森(キャンプ場以外)	×							×	×	×	×	×		×					
	小田原フラワーガーデン								×	×	×	×	×	×		フラワーガーデン	☎34-2814			
	小田原こどもの森公園わんぱくらんど ※7								×	×	×	×	×	×		わんぱくらんど	☎24-3189			
	多古しらさぎ会館								×	×	×	×	×	×		多古しらさぎ会館	☎35-0174			
コミュニティホールかるがも								×	×	×	×	×	×		コミュニティホールかるがも	☎47-0575				
小田原競輪場(車券発売、払戻金支払い) ※8															小田原競輪場	☎23-1101				

※1 (片浦診療所) 12月24日(木)は健康相談のみとなります。  
 ※2 (郷土文化館) 12月21日(月)～1月3日(日)まで休館します。  
 ※3 (郷土文化館分館松永記念館) 庭園・駐車場整備工事のため、3月末(予定)まで休館します。  
 ※4 (城内弓道場) 当面の間、閉場しています。  
 ※5 (歴史見聞館[NINJA館]) 新型コロナウイルス感染症の影響により、土・日曜日、祝・休日のみ完全ウェブ予約制で開館しています。  
 ※6 (漁港の駅 TOTOCO小田原) 年中無休です。多目的室は、12月26日(土)～1月5日(火)は利用できません。  
 ※7 (小田原こどもの森公園わんぱくらんど) 12月28日(月)～1月4日(月)は、こども列車・ロードレイン・キックバイクのりばは休業しますが、園内の散策や遊具(大型遊具不可)などの利用はできます。  
 ※8 (小田原競輪場) 競輪開催関係は、7ページの月別イベントをご覧ください。選手宿舎「サンサンヒルズ小田原」は一般利用を休止しています。

まだ受診していない人は、ぜひ受診しましょう。

## お知らせ

### 小田原みかんわいを限定販売

**ID P02129** 小田原酒販協同組合 ☎24-2271  
「小田原みかんわいん」は、小田原産「早摘みみかん」のフレッシュな香りと、ほんのりした甘酸っぱさが特徴です。今年も数量限定で販売します。  
**数量** 約3,000本(限定)  
**価格** 1,142円(税込み)(720ml)  
関農政課

### 人権について考えましょう

**ID P23501** 人権・男女共同参画課 ☎33-1725

- 12月4日から10日は人権週間  
この機会に人権について考えましょう。法務局・地方法務局の職員または人権擁護委員が、人権相談を受け付けています。秘密は厳守します。  
●みんなの人権110番 ☎0570-003-110
- 12月10日から16日は、北朝鮮人権侵害問題啓発週間  
小田原城天守閣を、拉致被害者の救出を求めるブルーリボンバッジのイメージカラーのブルーに、ライトアップします。  
■12月16日(水)19:30~20:30

### 令和3年度幼児教育・保育の無償化の認定申請

**ID P30519** 保育課 ☎33-1451

- 認可外保育施設などの利用に関する無償化の認定申請を受け付けます。認定を受けることで、対象サービスの利用料が上限額まで無償化されます。
- 対象者と無償化上限額
    - 3~5歳の子どもは月額3.7万円
    - 0~2歳の住民税非課税世帯の子どもは月額4.2万円
  - 対象サービス
    - 認可外保育施設
    - 一時預かり事業
    - 病児・病後児保育事業
    - ファミリー・サポート・センター事業
  - 受付期間  
12月1日(火)~令和4年3月31日(木)
  - 受付場所  
市役所5階保育課  
※幼稚園、保育所、認定こども園などを利用できていない人が対象です(幼稚園の利用に係る無償化の認定申請は、各施設で受け付けています)。  
※保護者それぞれに「保育を必要とする事由」が必要です。  
※申請日から前の日付にさかのぼっての認定はできません。  
※申請の流れや金額の計算方法など詳しくは、市ホームページまたは保育課窓口で配布するパンフレットで確認してください。

### 軽自動車やバイクの住所変更

**ID P01897** 市税総務課 ☎33-1343  
市内に転入または市内で転居した人は、必ず軽自動車やバイクの住所変更手続きをしてください。

- 軽二輪車・二輪の小型自動車  
神奈川運輸支局湘南自動車検査登録事務所(☎050-5540-2038)
- 軽四輪自動車  
軽自動車検査協会神奈川事務所湘南支所(☎050-3816-3119)
- 原動機付自転車・小型特殊自動車  
市役所2階市税総務課

### 固定資産税の変更

**ID P18577**  
資産税課土地評価係 ☎33-1365  
家屋評価係 ☎33-1371

- 年の途中で売買などにより土地や建物の所有者が替わった場合でも、固定資産税はその年の1月1日時点での所有者に課税されます。  
また、土地や建物の用途・形状に変更が生じた場合は、来年度の税額が変わる可能性がありますので、ご連絡ください。
- 土地・建物の使い方を変更した場合(例)「畑」から「駐車場」に変更、「店舗」から「住宅」に変更など
  - 建物(車庫や物置を含む)を取り壊した場合、または増築した場合

### 犬および猫の多頭飼育届出制度

小田原保健福祉事務所環境衛生課 ☎32-8000(代)

- 県では、多頭飼育に関する情報を早期に把握し、飼い主支援や指導を行えるよう、令和元年10月に、犬および猫の多頭飼育届出制度を設けました。しかし、多頭飼育の崩壊による犬や猫の引き取り事例は後を絶ちません。10頭以上の犬や猫を飼育する場合は、必ず届け出をしてください。また、飼っている犬や猫が増えて困っている人は、早めにご相談ください。
- ☎<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/e8z/ks01/tatosiikutodokede.html> 関環境保護課

## ON AIR情報

J:COMチャンネル 地デジ11ch

「議会放送(12月定例会一般質問)」

■12月19日(土)・20日(日)12:00~

## 年末の交通事故防止運動 12月11日(金)~20日(日)

**ID P30320** 地域安全課 ☎33-1396

### 無事故で年末 笑顔で新年

年末は、交通量が増え、事故が起こりやすくなります。  
自動車・自転車を運転するときは、周囲に気を配り、交通事故の防止に努めましょう。



## 募集

### 高齢期の知っとくいきいき講座

**ID P27493** 申込 高齢介護課 ☎33-1826  
転倒予防のために、整理収納と室内整備を学びます。そのための体づくりとして、運動実習も行います。  
「すっきり暮らす研究会」との市民提案型協働事業です。  
■1月20日(水)14:00~16:00  
場 けやき4階第2会議室  
対 市内在住の65歳以上の人20人・申込先着順  
申 12月11日(金)から、電話で

### お口のスキルアップ教室

**ID P25284** 申込 高齢介護課 ☎33-1826  
「食事中にむせる」「飲み込みが悪い」「口の中が渇く」といった症状について、知識や改善方法を学びます。  
■2月4日(木)14:00~15:30  
場 マロニエ3階集会室301  
対 市内在住の65歳以上の人30人・申込先着順  
持 筆記用具、老眼鏡、手鏡  
講 中野慎太郎さん(歯科医師) 他  
申 12月11日(金)~1月20日(水)に、電話で

### 中高年のパソコン講座 (Windows)

シルバー人材センター ☎49-2333

- ①文書作成、表計算コース  
■2月5日~3月26日の毎週金曜日 9:45~11:45(全8回)
- ②各自の習得したい課題コース  
■2月12日・26日、3月12日・26日の金曜日9:45~11:45(全4回)  
対 Word/Excelを習得済みの人 ※パワーポイントの受講も可
- ③はがきコース  
■2月17日(水)10:00~15:00  
対 「筆ぐるめ」(限定)インストール済みの人
- ④インターネットコース  
■3月3日(水)10:00~15:00
- ⑤画像処理コース  
■3月10日(水)10:00~15:00

①~⑤共通  
場 いそしぎ  
対 市内在住の人(初心者歓迎)  
定 ①②50人程度・多数抽選③~⑤各15人程度・多数抽選(①または②と③~⑤重複可)  
費 ①12,800円②6,400円③~⑤各3,200円 ※別途教材費が必要  
申 12月15日(火)までに、シルバー人材センターに直接  
※開催日は変更することがあります。  
※1月22日(金)10:00から、いそしぎで事前説明会を開きます。  
※その他、希望するパソコン講座がありましたらご連絡ください。

### 認知症サポーター養成講座

**ID P18188** 申込 高齢介護課 ☎33-1864  
認知症について学びましょう。  
■1月15日(金)10:00~12:00  
場 小田原アリーナ小会議室  
対 市内在住・在勤・在学の人15人・申込先着順  
講 キャラバン・メイト  
申 前日までに、電話で

### 家族介護教室

**ID P18184** 申込 高齢介護課 ☎33-1864  
■①1月21日(木)②2月18日(木) 10:00~12:00  
場 マロニエ2階集会室202  
内 ①栄養について  
②リハビリの視点から考える自立支援  
対 高齢者の介護をしている家族、介護に関心のある人各30人・申込先着順  
申 各前日までに、電話で

### おだわら・はこね家族会

**ID P18187** 高齢介護課 ☎33-1864  
認知症の介護者同士で、介護の悩みや困り事などについて話します。  
■1月15日(金)10:00~12:00  
場 けやき4階第3会議室  
対 認知症の家族を介護している人や認知症の人  
※直接会場にお越しください。

### 基準緩和型サービス従事者研修

**ID P19446** 申込 高齢介護課 ☎33-1826  
修了者は、介護予防・日常生活支援総合事業のサービスに従事できます。  
■1月13日(水)9:30~17:45  
場 いずみ2階ホールA~C  
定 30人・申込先着順  
申 12月11日(金)~1月4日(月)に、直接または電話で

### シニア向けスマートフォン教室とボランティア活動説明会

**ID P20074** 申込 社会福祉協議会 ☎35-4000  
スマートフォンの基本的な操作方法と、ボランティア活動について紹介します。  
■①12月22日(火)②1月13日(水)③1月26日(火)④2月9日(火) 10:00~11:30  
場 ①②マロニエ2階集会室203 ③④UMECO会議室1  
内 ●スマートフォンの操作説明  
●「アクティブシニア応援ポイント事業」の説明  
●ボランティア活動の心得  
対 市内在住の60歳以上で、スマートフォンを持っていない人各回10人・申込先着順  
持 筆記用具、身分証明書  
※スマートフォンは貸し出します。  
講 ①③(株)NTTドコモ ②④ソフトバンク(株)  
関 高齢介護課



特定健診・がん検診の受診期間は、3月31日(水)までです。

## 募集

### 千代地区市民農園利用者

申込 農園管理者・富田 ☎42-1209  
 場 千代879  
 対 1区画(20㎡/区画)  
 費 4,000円(年額) 関 農政課

### 梅畑再生プロジェクト

申込 そがやまみらいプラン ☎070-4442-2564

日 1月16日(土)10:00~12:00  
 場 曾我地域内(参加者に別途通知)  
 定 15人 費 500円  
 申 1月8日(金)までに、メールで  
 日 info@sogayama.net  
 関 農政課

### 昼のミニコンサート

ID P03885 文化政策課 ☎33-1706

#### ヴァイオリナ de クリスマス

日 12月16日(水)12:20~12:40  
 場 小田原地下街ハルネ小田原  
 定 32人・当日先着順  
 申 妃城みれい(ヴァイオリナ)  
 曲目 そりすべり(ルロイ・アンダーソン) 他

### 一夜城×小田原城 令和に蘇る小田原合戦

(株)小田原ツーリズム ☎46-8260  
 ~一夜城イルミネーション大茶会と小田原城北条市~

一夜城は、豊臣秀吉が天下統一最後の戦いの地として陣を構えた舞台です。秀吉が開催したとされているきらびやかな茶会を、令和の夜にイルミネーションとしてよみがえらせます。

●一夜城イルミネーション大茶会  
 日 12月18日(金)~1月3日(日)  
 ①17:30~18:30  
 ②19:00~20:00  
 ※18日は、18:00~19:00にオープニングトークショーを行います。

場 石垣山一夜城  
 定 各回300人・申込先着順  
 費 車1台2,000円(平日1,000円) 徒歩やバスの場合1人600円(平日400円)、小学生以下は無料  
 申 販売中~各前日に、ホームページで  
 日 https://odawaratrip.com/

●北条市(マルシェ)  
 また、小田原城址公園で北条市を開催します。戦国時代に北条氏が経済発展を促すために行っていた「北條六斎市」にちなみ、飲食ブースや忍者体験などさまざまな催しがあります。  
 日 12月19日(土)・20日(日) 10:00~17:00(予定)  
 場 小田原城址公園二の丸広場  
 申 忍者体験は、ホームページから事前予約(有料)  
 関 観光課

### 小田原梅品評会出品者

ID P27560 梅の里センター ☎42-5321  
 天日干しで、300g以上(容器を除く)の梅干しが出品できます。

関 「普通梅干」「減塩ほか工夫した梅干」の2部門  
 展示 梅の里センター1階談話ロビー  
 日 1月4日(月)~8日(金)に、応募用紙に必要事項を書いて、梅の里センターにある容器に梅干しを入れて直接  
 ※梅干しは返却希望者に返却します。  
 関 農政課

### おだわら自然楽校

ID P24495 申込 青少年課 ☎33-1723  
**「キャンプ技術のおさらいと子どもたちの安全管理」**  
 子ども体験学習に潜むけがや事故のリスクを学び、キャンプスキルを伝授します。

日 1月16日(土)9:00~16:00  
 場 いこいの森  
 講 成田苑子さん(NPO法人ホールアース研究所)  
 関 青少年育成や体験活動に関心のある高校生以上30人・申込先着順  
 費 1,500円  
 申 1月8日(金)までに、電話で

### 人権を考える講演会(動画配信)「コロナ禍で起きる人権問題」

ID P30521 人権・男女共同参画課 ☎33-1725  
 NPO法人在日外国人教育生活相談センター・信愛塾のセンター長の竹川真理子さんと、同理事の大石文雄さんが、コロナ禍において気をつけるべき人権問題について話した内容を、動画配信します。

日 12月4日(金)~1月11日(祝)  
 ※動画の視聴方法は市ホームページでご案内しています。



▲竹川真理子さん、大石文雄さん

### 市立病院 オンライン市民公開講座

ID P29865 経営管理課 ☎34-3175  
**講演1**「子どもだけではない大人も知ってほしい麻疹・風疹の話」  
 講 松田基(副院長・小児科部長)  
**講演2**「知っている欲しい予防接種の最新情報~予防接種に関するあれこれ~」  
 講 古澤美佳(小児救急看護認定看護師)  
**講演3**「最近の子育て事情~おじいちゃんおばあちゃんの時代と違うこと~」  
 講 渡邊玲子(新生児集中ケア認定看護師)  
 日 12月13日(日)10:00~11:00  
 場 [Zoom]を利用  
 定 80人・申込先着順  
 申 12月10日(木)までに、ホームページで

### 介護に関する入門的研修

申込 社会福祉協議会 ☎35-8143  
 介護の基本的な知識や技術を学ぶ研修で、介護職に就くための支援を受けられます。修了者は、ヘルパー資格を取得する際に必要な研修科目が、一部免除となる場合があります。

日 1月29日(金)、2月3日(水)・8日(月)・15日(月)・22日(月)の9:00~16:50  
 場 おだわら総合医療福祉会館 他  
 関 介護関係の資格を持っていない人など20人・申込先着順  
 関 福祉政策課

### 要約筆記入門講座

申込 社会福祉協議会 ☎35-4000  
 聴覚障がい者を支えるコミュニケーションの一つ「要約筆記」について学ぶ、ボランティア育成講座です。手書きとパソコンから選べます。

日 2月2日(火)・9日(火)・16日(火) 13:00~15:00(全3回)  
 場 おだわら総合医療福祉会館1階会議室A・B  
 関 市内在住・在勤の人10人・申込先着順  
 持 ノートパソコン(パソコン希望者のみ)  
 講 要約筆記サークルこゆるぎ  
 関 福祉政策課

### 保護者のための就活セミナー

ID P30301 申込 産業政策課 ☎33-1514  
 小田原地区の就職状況やハローワーク小田原の活用方法、子どもの就職活動へのサポート方法、就職活動の傾向について学びます。

日 1月23日(土)15:00~16:30  
 場 UMECO会議室1~3  
 関 就職活動予定または就職活動中のおおむね20歳以上の若者を持つ保護者、関心をお持ちの人30人・申込先着順  
 講 ハローワーク小田原職員、杉村希世子さん((株)リクルートキャリア 就職みらい研究所)

### 「お野菜まるごと使いきりレシピ」動画を見てやってみたこと

ID P30211 環境政策課 ☎33-1471  
 10月の食品ロス削減月間に合わせて、食品ロス削減動画「お野菜まるごと使いきりレシピ」を配信しました。動画を見てやってみたこと、感想などをお寄せください。  
 ●食品ロスを出さない工夫をした冷蔵庫の写真  
 ●レシピを見て作った料理の写真  
 ●その他、食材を使いきる工夫をしたレシピの紹介  
 お寄せいただいた写真やレシピなどは、ごみを考える情報紙「ゴミダス」や市ホームページで紹介いたします。  
 書式は問いませんが、市ホームページに見本がありますのでご覧ください。  
 申 市役所4階環境政策課に直接または郵送で

### 市立病院職員(薬剤師)

ID P00380 経営管理課 ☎34-3175  
 令和3年4月に採用する薬剤師の採用試験を行います。

試験日 1月23日(土)  
 試験内容 適性検査、小論文、面接  
**関新卒者(資格取得見込み者)**  
 令和3年3月までに資格取得見込みの人  
**既卒者(有資格者)**  
 昭和60年4月2日以降生まれの人  
 関 若干名  
 日 1月13日(水)までに、所定の申込用紙に必要書類を添えて直接または郵送で  
 ※随時、病院見学を実施しています。  
 ※詳しくは、市立病院ホームページをご覧ください。

## パブリックコメント(市民意見)

ID P04405 広報広聴課 ☎33-1263

政策などの案と意見記入用紙は、担当課、タウンセンター、図書館などに配架する他、市ホームページに掲載します。

日 期間内に、担当課まで直接、郵送、ファクスまたは市ホームページの投稿フォームで

**意見提出期間**  
 12月11日(金)~1月9日(土)

政策などの案の題名	担当課・係
小田原市歴史的風致維持向上計画の最終評価及び第2期計画の策定	まちづくり交通課 まちづくり係 ☎33-1754

**意見提出期間**  
 12月15日(火)~1月13日(水)

政策などの案の題名	担当課・係
デジタル化によるまちづくりについて	企画政策課 政策調整係 ☎33-1379
小田原市歴史的建築物の保存及び活用に関する条例の制定	建築指導課 審査係 ☎33-1435
史跡小田原城跡保存活用計画の策定	文化財課 史跡整備係 ☎33-1718
第8期おだわら高齢者福祉介護計画の策定	高齢介護課 高齢福祉係 ☎33-1841
おだわら成年後見制度利用促進指針の策定	高齢介護課 地域包括支援係 ☎33-1864
第6期小田原市障がい福祉計画・第2期小田原市障がい児福祉計画の策定	障がい福祉課 障がい福祉係 ☎33-1446
小田原市下水道事業経営戦略の一部改定	下水道総務課 総務係 ☎33-1612
都市計画法に基づく許認可等審査基準の一部改正	開発審査課 調査係 ☎33-1442

**意見提出期間**  
 12月22日(火)~1月20日(水)

政策などの案の題名	担当課・係
小田原市企業誘致推進条例等の一部改正	産業政策課 企業誘致係 ☎33-1513

## 相談

### ●市民相談<12月> ID P29786 地域安全課 ☎33-1383

場市役所2階地域安全課(土・日曜日、祝・休日を除く)

一般	離婚、相続、近隣トラブルなど日常生活上の軽易な問題に関する相談	月～金曜日	9:00～12:00 13:00～16:00
心配ごと	家庭や地域で困ったこと、悩み事に関する相談	毎週月曜日	13:30～15:30
法律(予約制)	離婚、相続、近隣トラブルなどの法律問題に関する相談(予約は2週間前から)	毎週水曜日	13:30～16:00
人権擁護	嫌がらせ、名誉き損、プライバシーの侵害などに関する相談	12月は実施しません。	
司法書士	相続・贈与などの登記手続き、成年後見、遺言書の作成などに関する相談	10日(木)	13:30～15:30
税務	相続・贈与・譲渡所得税などの税金に関する相談(6人・当日先着順)	15日(火)	13:30～15:30
行政	国・県・市への要望や苦情	17日(木)	13:30～15:30
宅地建物取引	不動産の売買など取引、賃貸借などに関する相談	24日(木)	13:30～15:30

場マロニエ2階集会所203

行政書士	相続・遺言、成年後見、各種許認可申請などの作成・手続きに関する相談	19日(土)	14:00～16:00
------	-----------------------------------	--------	-------------

### ●乳幼児期から青壮年期の相談 ID P29355 はーもにい ☎46-7112

場月～金曜日(祝・休日を除く)9:00～17:00

場久野195-1(おだわら子ども若者教育支援センター)

就学相談 教育指導課 ☎46-6073	年長の子どもの小学校入学後の支援や環境について相談をお受けします。
教育相談 教育指導課 ☎46-6034	市内在住の小・中学生に関するさまざまな相談をお受けします。
児童相談 子ども青少年支援課 ☎46-6763	子育てについてのさまざまな悩み(18歳未満の児童に関するもの)を児童相談員がお受けします。 時間外の児童虐待相談は、☎189にご連絡ください。
子ども発達相談 子ども青少年支援課 ☎46-6787	0歳から就学前までの子どもの発達についての相談をお受けします。
青少年相談 子ども青少年支援課 ☎46-7292	ひきこもりや若年無業者(ニート)、不登校、親子や友人との関係などの問題で悩む子ども、若者(30歳代まで)やその保護者からの相談をお受けします。

### ●その他の相談 場市役所内各担当窓口

消費生活相談 ID P01778 消費生活センター (市役所2階地域安全課内) ☎33-1777	消費生活に関する苦情や問い合わせなど、お気軽にご相談ください。電話相談もお受けします。 場月～金曜日(祝・休日を除く)9:30～12:00、13:00～16:00 場小田原市・箱根町・真鶴町・湯河原町に在住・在勤・在学の人
経営改善無料相談 ID P29883 場産業政策課 ☎33-1757 ☎33-1758	コロナ禍における給付金の申請、事業内容の見直しなど、市内の中小企業の相談を中小企業診断士の資格を持つ専門家が、無料でお受けします。 場3月末まで(予定)の毎週月・水・金曜日(祝・休日除く)9:00～17:00 場神奈川県よろず支援拠点((公財)神奈川県産業振興センター)、小田原市
女性相談 ID P11082 人権・男女共同参画課 ☎33-1737	夫や親しい男性とのトラブルなど、女性が抱える悩みを相談員がお受けします(面談は予約制)。 場月～金曜日9:30～11:30、13:00～16:30 ※火曜日は原則、継続相談の日です(要予約)。
生活困窮者自立支援相談 ID P18649 生活支援課 ☎33-1892	社会に出るのが怖い、仕事の探し方が分からない、将来が不安など、生活や仕事でお困りの人の相談をお受けします(年齢制限はありません)。 場月～金曜日(祝・休日を除く)8:30～17:15

## イベント

12/12(土)

### 小田原まちあるき

場小田原ガイド協会 ☎22-8800  
FAX22-8814

場紺碧の海と空の下蜜柑の里をウォーキング(7km)

場9:20～13:00 ※小雨決行

場集合 小田原駅東口金次郎銅像前  
9:20

場内回遊バスうめまる号(9:45発)乗車～石垣山一夜城着(見学なし)～益田農道記念碑～農免道路～撮り鉄スポット坂入り口～佐奈田霊社～石橋バス停～早川駅(解散)

場定30人・申込先着順

場費1,000円(資料代、保険料、お土産の片浦レモン含む)  
※回遊バス乗車券500円は、別途各自で購入してください。

場持飲み物、雨具、動きやすい靴と服装、保険証(写し可)

場申電話またはファクスで

※新型コロナウイルス感染症対策

- マスク着用をお願いします。
- インカムを使用してのガイドになります。受信用のイヤホンをお持ちください(100円で販売もします)。

場観光課

12/16(水)～21(月)

### ともに生きるアート展

場県共生社会推進課 ☎045-210-4961  
場県立小田原養護学校生徒の絵画作品を中心に展示します。

場時10:00～18:00(21日は16:00まで)

場場ギャラリーNEW新九郎

(中里208 ダイナシティウエスト4階)

場http://artdevivre-odawara.jp/

場主神奈川県、NPO法人アール・ド・ヴィーヴル 場文化政策課

12/20(日)

### クリスマスフェスティバル

場UMECO ☎24-6611

場市民活動団体による歌や演奏、踊りなど多彩な発表をお楽しみください。

場時11:00～15:00

場場フレスポ小田原シティーモール

南館1階エントランス

場http://umeco.info/

※直接会場にお越しください。

12/25(金)

### クリスマスオペラコンサート

場街かど案内所 ☎23-1150

場どこかで聞いたことのある、オペラの有名なワンシーンから厳選してお贈りします。

場時①11:00～11:30②13:00～13:30

場場小田原地下街ハルネ小田原

場場井上雅人さん(バリトン)、金持亜実さん(ソプラノ)、清水のりこさん(エレクトーン)

※演目・演者が変更になる場合があります。 場商業振興課

12/31(木)

### 除夜の鐘

場ID P01191 観光課 ☎33-1521

場小田原城の大手門跡にある鐘楼は、300年以上にわたり、小田原のまちに時を知らせてきました。

場1年の締めくくりに除夜の鐘を突いて、年を越しましょう。

場時23:45～

場場鐘楼(本町1-5-24 市民会館横)

※当日先着順(規定数に達した時点で締め切り)

### わんぱくらんど

場わんぱくらんど ☎24-3189

場古式消防の「まとい振り込み」と「はしご乗り」を間近で見物しましょう。

場日1月11日(祝)14:30～15:00

※時間が多少前後する場合があります。

場場エントランス広場 ※雨天中止



### フラワーガーデン

場フラワーガーデン ☎34-2814

※月曜日休園(祝・休日の場合は開園し、翌火曜日休園)

### ●クリスマスフェスタ

場エントランスに、近隣保育施設の子どもが作ったクリスマスツリーが並びます。

場リース作りや針葉樹のミニツリーのミニツリー作りなど、イベントが盛りだくさんです!

場20日(日)は、ウクレレサークル「ウク・アイカネ」によるクリスマスコンサートも開催します。

場期12月5日(土)～20日(日)

### ●流木アート展 Natural Mystic

場移動販売車のカレー屋「Soul food Truck Natural Mystic」の流木アート展です。

場期1月6日(水)～30日(土)9:00～17:00(30日は15:00まで)

### ●1月3連休イベント

場当園オリジナルの特大トロピカルかるた大会や多肉植物の寄せ植え作り、季節のミニイベントなどを開催します。

場寄せ植えの多肉植物とサボテンは、販売も実施します。

場期1月9日(土)～11日(祝)

場https://www.seibu-la.co.jp/odawara/fg/

## イベント

### 1/10(日) 令和3年成人式

ID P28757 成人式運営委員会 (青少年課内) ☎33-1723

時①10:30~11:00(川西地区) ②12:00~12:30(川東地区)  
場第1会場 市民会館大ホール 第2会場 ミナカ小田原(事前予約制、リモート配信)  
対平成12年4月2日~13年4月1日生まれの人  
※詳しくは、市ホームページをご覧ください。

**清閑亭**  
申込 清閑亭 ☎22-2834  
場 清閑亭(南町1-5-73)  
11:00~16:00開館 ※火曜休館

①和のお掃除と論語の素読の会  
清閑亭で和のお掃除体験と、論語の素読をしましょう。  
日 12月20日(日)9:30~11:00  
定 10人・申込先着順  
費 200円(茶付き)  
講 岩越豊雄さん(小田原の文化と教育を語る会)

②年忘れヨガ「太陽礼拝108回」  
太陽礼拝を煩惱の数(108回)行って、心身をデトックスしましょう!ヨガの後は発酵食品を使った軽食を楽しみます。  
日 12月27日(日)9:30~13:00  
定 15人・申込先着順  
費 4,800円(清閑亭)、2,000円(Zoom)  
持 ヨガマット、飲み物、タオル、着替え  
講 Chico(米山智子)さん



▲Zoomの申込はこちらから

③書の展示&お正月!書き初め会  
2021年の年明けを書き初めで祝いましょう。書にもたけた黒田侯爵にならい、堤さんの手ほどきを受けながら好きな言葉を書きます。書の展示会もあわせて行います。  
【書き初め会】  
日 1月11日(祝)13:00~30分毎に4回開催  
定 各回5人・申込先着順  
費 1,000円(茶菓子付き)  
持 書道道具  
費 堤千恵子さん  
【書展】  
期 12月19日(土)~1月11日(祝)



### 1/16(土) 雄大な山々に囲まれた酒匂川の歴史を歩こう

ID P30305 申込 酒匂川水系保全協議会 (環境保護課内) ☎33-1481

母なる川「酒匂川」流域を散策しながら、自然環境保全の大切さを考えます。  
時 9:00~15:00  
場 酒匂川中流部  
集 新松田駅北口  
散 開成駅  
定 20人・申込先着順  
費 500円(資料代、保険料 他)  
※中学生以下は無料  
持 保険証(コピー可)、昼食、飲み物、ごみ入れ、歩きやすい服装  
日 1月5日(火)までに、電話で

### 1/24(日) 文化セミナー「鴻上尚史さんに聞こう、表現力について。」

ID P28917 申込 文化政策課 ☎33-1709

演劇だけでなくテレビ・ラジオのパーソナリティとしても活躍する鴻上尚史さんに、「人間の表現力」について聞きます。オンラインでの配信も行います。

時 14:00~16:00  
場 市民会館小ホール  
定 100人・申込先着順  
申 1月22日(金)までに、電話またはメールで



©TOWA

E cultural-create@city.odawara.kanagawa.jp

●オンライン配信 YouTube Live

日 おだわら文化事業実行委員会



## 月例イベント

**上府中公園**  
上府中公園管理事務所 ☎42-5511  
●カミイチ(かみふなクラフト市)  
手作りのクラフト品を中心に店出します。詳しくは、ホームページをご覧ください。  
日 12月19日(土)10:00~16:00  
※荒天中止  
※<https://www.facebook.com/kamiichi2012>

**二宮尊徳生家のいろり燻蒸**  
ID P07325 尊徳記念館 ☎36-2381  
二宮尊徳生家の保全のため、いろりに火を入れて、けむり燻蒸を行います。12月26日(土)は、すす払いも行います。  
日 12月26日(土)、1月9日(土) 9:00~11:30  
場 二宮尊徳生家(尊徳記念館隣)

**フラワーガーデン**  
フラワーガーデン ☎34-2814  
●朝市(売り切れ次第終了)  
日 毎週日曜日10:00~15:00  
●なるほど園芸講座  
12月のテーマは「果樹の剪定」です。家庭の園芸植物の相談は11:30~12:00の「みどりの相談所」で受け付けます。  
日 毎月第3日曜日10:30~11:30  
講 大坪孝之さん(日本梅の会会長)

**わんぱくらんど**  
わんぱくらんど ☎24-3189  
●竹細工教室  
昔懐かしい遊び、竹とんぼやぶんぶんゴマを作って、芝生広場で遊びましょう。  
日 毎週土・日曜日 9:30~12:00、13:00~15:00  
※実施しない日もあります。  
場 冒険の丘 費 400円(材料費)

**UMECO**  
UMECO ☎24-6611  
●UMECO企画展  
市民活動団体の活動の成果などを展示します。  
●UMECO祭りポスター原画展(県立小田原城北工業高校の皆さん)  
期 12月28日(月)まで  
●小田原新春アートメッセージ展  
期 1月5日(火)~24日(日)  
場 UMECO多目的コーナー・ホワイエ  
※<http://umeco.info/>

**小田原競輪開催日**  
事業課 ☎23-1101  
●小田原本場開催日  
●小田原コロナワールドカップ(FI)  
期 12月18日(金)~20日(日)  
●場外開催  
●京王閣(FIナイター)  
日 12月14日(月)  
●川崎(FI)  
期 12月14日(月)~16日(水)  
●佐世保記念(GIII)  
期 12月17日(木)~20日(日)  
●広島記念(GIII)  
期 12月24日(木)~27日(日)  
●松阪(FI)  
期 12月25日(金)~27日(日)  
●グランプリシリーズ(GGP・YGP・GP・平塚)  
期 12月28日(月)~30日(水)  
●静岡(FI)  
期 12月31日(木)~1月3日(日)  
※ナイターは、4R以降(予定)は前売りのみ  
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、無観客開催または中止などとなる場合があります。  
※<https://www.odawarakeirin.com/>

## こども

### としょかんお楽しみぶくろ

ID P19392 中央図書館(かもめ) ☎49-7800 小田原駅東口図書館 ☎20-5577

「お楽しみぶくろ」に本を詰めました。中身は借りてからのお楽しみです。児童向け、中高生向けの他、一般向けも用意しています。  
期 ①12月 1日(火)~13日(日) ②12月14日(月)~25日(金)  
場 ①中央図書館(かもめ) ②小田原駅東口図書館  
※1回の貸し出しは、1人1セット限り  
※期間中でもなくなり次第終了

### 子ども映画会と金次郎のおはなし

ID P07859 尊徳記念館 ☎36-2381

映画の後に、金次郎が暮らしていた頃の遊びや学びを体験します。  
日 12月27日(日)14:00~14:45 (開場13:50)  
場 尊徳記念館  
内 映画「はちかつぎ姫」 「十二支のはなし」  
●体験「紋切り」  
定 30人・当日先着順

### ぴよぴよくらぶ

ぴよぴよくらぶ・椎野 ☎090-6303-0861  
親子で楽しむ体操や手遊び、季節の工作などを行います。  
日 1月7日(木)10:00~11:30 (受付9:45~)  
場 マロニエ3階マロニエホール  
内 みんなで楽しくカルタとり  
対 入園前の子どもとその家族  
費 子ども1人200円(材料費)  
関 子育て政策課



### 子育て支援センター関連情報

ID P02036 子育て政策課 ☎33-1874  
マロニエ子育て支援センター ☎48-8698  
おだびよ子育て支援センター ☎20-5155  
いずみ子育て支援センター ☎37-9077  
こゆるぎ子育て支援センター ☎43-0251  
現在、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、当面の間、事前予約制としています。利用方法や、最新の情報について詳しくは、市ホームページをご覧ください。利用を希望される各子育て支援センターへお問い合わせください。次の講座について、参加希望の方は各子育て支援センターへお申し込みください。

●専門職相談日  
①管理栄養士 ②小児科医師 ③臨床心理士  
日 ①12月11日(金)10:00~12:00 ②12月15日(火)13:30~15:30 ③12月16日(水)10:00~12:00  
場 ①~③マロニエ

## スポーツ

### トレーニングルーム 利用者講習会(1月分)

申込①小田原アリーナ ☎38-1144  
②スポーツ会館 ☎23-2465

#### ①小田原アリーナ

毎週火曜日14:00～15:00  
毎週水曜日11:00～12:00  
毎週金曜日19:00～20:00  
毎週日曜日11:00～12:00  
※1月13日(水)、26日(火)を除く。  
対高校生以上各日10人・申込先着順  
甲12月15日(火)9:00から  
ホ<http://odawaraarena.main.jp/>

#### ②スポーツ会館

1月7日(木)・16日(土)  
14:00～15:00  
1月27日(水)18:30～19:30  
対高校生以上各日4人・申込先着順

### 小田原球場の冬季休場

小田原球場 ☎42-5511

芝生保護のため、冬の間はグラウンドを使用できません。

1月5日(火)～2月28日(日)  
※会議室などは利用できます。

### 各種教室

小田原アリーナ ☎38-1144

#### ●健康運動教室

令和2年度第4期健康運動教室(約60教室)の申し込みを受け付けます。教室によっては、無料体験日を設定しています。

#### ●城山陸上競技場 各種教室

令和2年度第4期「ランニング教室」「大人のヒップホップ教室」の申し込みを受け付けます。

休んだ分を小田原アリーナの健康運動教室に振り替えられる制度もあります(前日までに予約)。

※詳しくは、ホームページまたは小田原アリーナ総合受付まで。

甲12月9日(水)から、窓口に直接  
ホ<http://odawaraarena.main.jp/>

### シェイプアップトレーニング教室 (冬コース)

体育協会 ☎38-3310

#### ～エアロビクス&ヨガ&コアトレ～

2月5日～3月12日の毎週金曜日  
10:15～11:45(全6回)

場小田原アリーナサブアリーナ  
対県西地域在住・在勤・在学の18歳以上の女性36人・申込先着順

費3,000円(傷害保険料含む)

講川口喜代美さん(公認スポーツ指導員・エアロビクス上級指導員)  
三宅裕司さん(トレーニング指導士など)

甲1月15日(金)までに、ホームページで  
ホ「小田原市体育協会」で検索



## 健康

健康カレンダーと併せてご覧ください。  
ID P24735

### 1月の乳幼児健診と相談

ID P14254 健康づくり課 ☎47-4722

事業名	対象・実施日など
4か月児健診	乳幼児健診の対象者には、個別通知にて健診の日時をご案内します。
1歳6か月児健診	
2歳児歯科健診	
3歳児健診	取扱医療機関にて
8～9か月児健診	
いきいき親子育児相談	6日(電話申込制)
個別心理相談	就学前の親子(電話申込制)

※状況により、日程を変更する場合があります。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

### 健康づくり講座を 市ホームページに掲載しています

ID P30588 健康づくり課 ☎47-4723

健康運動指導士による運動講座(動画)や、栄養士による栄養講座などの情報が、市ホームページでご覧いただけます。

### がん集団検診(申込制)

ID P26522 申込健康づくり課 ☎47-4724 FAX47-0830

甲電話、はがき、ファクスまたは市ホームページ内の電子申請で  
※時間や内容など詳しくは、健康カレンダーを参照 ▲電子申請はこちら



検診日・会場	胃がん バリウム	乳がん	子宮 頸がん
12月15日(火) 小田原アリーナ1階		○	○
12月16日(水) 保健センター	受付終了		
12月25日(金) 市役所1階	受付終了		
12月26日(土) 保健センター		○	○
1月14日(木) 小田原アリーナ1階	受付終了		

乳がん検診は、マンモグラフィ併用検診(今年度40歳以上の偶数歳になる女性・クーポン券をお持ちの人が対象)です。  
※定員に達し次第、受け付けを終了します。

### 胃がん内視鏡検診の中止

ID P29363 健康づくり課 ☎47-4724

新型コロナウイルス感染症の影響により、今年度予定していた胃がん内視鏡検診は中止としました。内視鏡検診対象者である50歳から68歳までの偶数歳の人には、バリウム検診の振り替え受診をお願いします。なお、対象者の人には、個別にご案内はがきを送付します。

### 「すこやか健康コーナーおだわら」 12・1月健康相談会

ID P23410 健康づくり課 ☎47-4724

血圧、血管年齢、脳年齢、骨健康度を自由に測定できます。

また、測定結果などの相談も受け付けます。

場市役所2階すこやか健康コーナーおだわら

#### ●栄養相談(栄養士) ※要予約

12月10日(木)、1月14日(木)  
9:00～12:00

#### ●健康相談(保健師・看護師)

12月23日(水)、1月27日(水)  
13:00～16:00

### 保健福祉事務所の相談と 検査

申込小田原保健福祉事務所 ☎32-8000

#### ●エイズ相談・検査

12月16日(水)9:00～11:00

#### ●療育歯科相談

12月17日(木)9:00～15:30

#### ●精神保健福祉相談

12月24日(木)、1月14日(木)  
13:30～16:30

#### ●認知症相談

1月8日(金)13:30～16:30

場小田原合同庁舎4階

甲前日までに、電話で

### ママパパ学級

ID P01994 申込健康づくり課 ☎47-4722

妊娠・出産・育児について学びます。

12月11日(金)②1月17日(日)

①9:30～②13:00～③15:00～

場保健センター

対妊娠2週以降の妊婦とパートナー(妊婦のみも可)・各6組

持母子健康手帳、筆記用具、エプロン、タオル

12月4日(金)②1月8日(金)までに、電話で

※3密を避けるため、通常と内容を変更して実施します。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

### まちなか健康相談(予約不要)

ID P29379 健康づくり課 ☎47-4724

保健師などによる健康相談や、栄養士による栄養相談を行います。健診結果を持参してください。

12月4日(金)②12月16日(水)  
13:30～15:00

場①UMECŌ会議室7  
②こゆるぎ2階ホールA～C

### 献血

ID P17481 健康づくり課 ☎47-0828

12月6日(日)・13日(日)・20日(日)・29日(火)・31日(木)

10:00～12:00、13:30～16:00  
②12月10日(木)

10:00～12:00、13:30～16:00  
③12月27日(日)

10:00～12:00、13:30～16:00  
場①ダイナシティイースト

②小田原警察署  
③フレスポ小田原シティーモール

### みんなで市民体操「おだわら百彩」

ID P25379 申込健康づくり課 ☎47-4724

市民体操「おだわら百彩」のレッスンをします。

12月16日(水)②1月20日(水)  
14:00～15:30

場いそぎ2階トレーニングルーム

定各20人・申込先着順

持室内履き、飲み物、タオル

甲前日までに、電話で

※体操ができる服装でお越しください。

### 成人歯科健診のお知らせ

ID P26958 健康づくり課 ☎47-4724

～生涯、自分自身の歯で食べる楽しみを味わえるように～

市では、今年度40・45・50・55・60・65・70・75・80歳になる人を対象に、成人歯科健診を実施しています。対象者には、7月下旬に青色の受診券を送付しています。2月28日(日)までに、取扱医療機関で歯科健診を受けましょう。

### 休日・夜間急患診療カレンダー 場保健センター 持健康保険証

休日診療(日中)	準夜間診療	連絡先
受付 8:30～11:30(歯科9:00～) 13:00～15:30	※内科・小児科のみ 受付 平日 19:00～22:00 土・日曜日、祝・休日 18:00～22:00	休日・夜間急患診療所 ☎47-0823 休日急患歯科診療所 ☎47-0825 休日・夜間急患薬局 ☎47-0826
12月 6日(日) 〇 〇	●休日・夜間の病院案内 消防署 ☎49-0119	●毎日・夜間の急患診療 毎夜間・当直医の診療科と小児科の診療 市立病院 ☎34-3175
13日(日) 〇 〇		
20日(日) 〇 〇		
27日(日) 〇 〇		
29日(火) 〇 〇		
30日(水) 〇 〇		
31日(木) 〇 〇		
1月 1日(祝) 〇 〇		
2日(土) 〇 〇		
3日(日) 〇 〇		
10日(日) 〇 〇		
11日(祝) 〇 〇		